

PROLOGUE	02
CONTENTS	03
BEAUTY DICTIONARY	04
基本のプロポーション / 頭部の名称・ポイント / 展開図の描き方	05
段差構成	06
ボリューム・ライン構成	07
CUT TOOL / シザーの持ち方 / シザーとコームの持ち方	08
スライスの取り方	09
VOLUME CONTROL・TEXTURE	10
RAZOR CUT	11
立ち位置・姿勢	12
DESIGN 01 GRADATION BOB I	13
DESIGN 02 GRADATION BOB II	19
DESIGN 03 MEDIUM BOB	25
DESIGN 04 GRADATION BOB III	31
DESIGN 05 SHORT LAYER	37
DESIGN 06 LONG LAYER	43
DESIGN 07 MEDIUM LAYER	49
DESIGN 08 SHORT BOB	55
DESIGN 09 CROP	61
CUT RECCORD	67

BEAUTY DICTIONARY

ア行

- アウトライン ———— ヘアスタイルの下側、および外側のライン。
イヤートゥーイヤ ———— 頭頂部から耳後ろをつないだ線。
ウエイト ———— ヘアスタイルの中で、重さを感じる部位のこと。
ウェットカット ———— 髪を濡らして、カットすること。
オーバダイレクション ———— オンベースよりも、パネルを前か後ろに引いてカットすること。
オンベース ———— 引出したパネルが頭皮と垂直(90度)になっていること。

カ行

- ガイド ———— カットの目安になるパネルのこと。
キャップスタイル ———— つむじから放射状の毛流れで作られた髪型。帽子をかぶったように見える髪型。
グラデーション ———— 段差の幅はせまく、厚みが出る。
クローブ ———— 刈り上げ。
ゴールデンポイント ———— あご先と、両耳の一番高いところを結んだ線と、正中線が交差する点。略してG.P

サ行

- サイドパート ———— フロントをセンターパートからずらして分けること。
シェーブ ———— コームで一定方向にとかすこと。髪をとかして形づくること。
スクエアカット ———— 顔を立方体として見立て、面、板状にカットする。
ステム ———— パネルを引出す角度のこと。
スライス ———— カットするために、薄く毛束を分けとること。
スライドカット ———— シザーを滑らせるようにカットする技法。
正中線 ———— センターラインのこと。額からえり足まで、顔を左右対称に分けたときに、真ん中を通る線。
スローブ ———— 傾斜。
セクション ———— カットするために分けとった頭の部分のこと。
センターパート ———— 額からえり足まで、顔を左右対象に分けた線(センターライン)に分け目(パート)をとること。

タ行

- チェックカット ———— 不ぞろいな長さや量、毛先をカットすること。
チョップカット ———— パネルに対して縦きみにはさみを入れて、毛先をギザギザにカットすること。
テーパーカット ———— 毛束を筆の先のように、先細りに剃っていくカット。
ドライカット ———— 髪が乾いた状態でカットすること。
トリミング ———— アウトラインの毛先の不要な部分を取り除いて整える。

ナ行

- ネーブ ———— えり足

ハ行

- バイアス ———— 斜線
パート ———— 分け目
ハチ ———— 頭の一番張っている部分のこと。
パネル ———— カットするためにとり出した板状の毛束のこと。
バンブ ———— 前髪。
フェイスライン ———— 顔回りの生えぎわのこと。
ブラントカット ———— ひとつのパネルを、ハサミでまっすぐ切ること。
ブロッキング ———— カットしやすいように、大きく取り分けること。
ヘビーサイド ———— 髪の量が多く、厚くなっているサイドのこと。
ヘムライン ———— 生えぎわ
ベースカット ———— ブラントやチョップで、フォルムをカットすること。または、カットされた状態。
ぼんのくぼ ———— 襟足の上、後頭部のもっともくぼんだところ。
ボックスカット ———— 箱状に毛束を引いて切ること。
ボリューム ———— 量、質感、髪の毛のふくらみ。

マ行

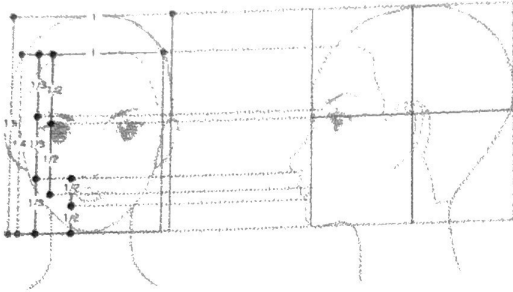
- マッシュルーム ———— グラデーションカットでつくられた、きのこ型に似ているボブスタイル。
みつえり ———— えり足の両端の一番下がった部分。

ラ行

- ライトサイド ———— 髪の量が少なく、薄くなっているサイドのこと。
ライン ———— 線
レイヤー ———— 重なった、段になったという意味。上の毛が短く、下が長い段差をレイヤーと呼ぶ。
レングス ———— 長さ。
ワンレングス ———— ダウンシェーブした髪を、一線の同じところで切った状態。

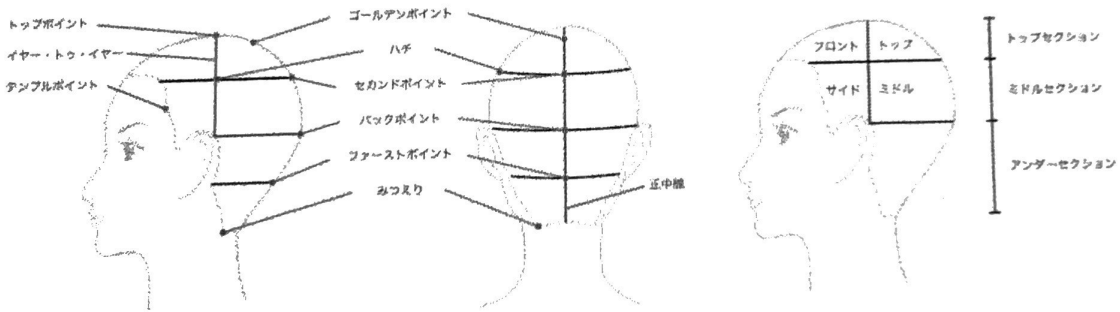
基本のプロポーション

基準の顔



- 全顔 — 顔幅を1としたとき、頭頂からあご先までの長さは1.5。
- 顔型 — 卵型(卵を逆さにした形)の顔幅を1としたとき、生え際からあご先までの長さは1.4。
- 眉の位置 — 生え際からあご先までを、顔の長さにする、上から1/3。
- 小鼻の位置 — つぎの1/3。
- 口の位置 — 小鼻からあご先までの長さを2等分したところに、下唇の下線がくる。
- 目の位置 — 生え際から口角までの長さの1/2。頭頂からあごの先まで1/2。
- 目幅 — 目と目の間に、もう1つ目が入る程度。
- 鼻幅 — 目幅と同じ幅
- 口幅 — 両目の虹彩(黒目)の内側を下ろしたところが目安。
- 上下のバランス
上唇よりも下唇の方がやや厚め。
- 唇の山の位置
描くときの目安は、備考の中心からまっすくに下ろした位置。

頭部の名称・ポイント



A A O T O M I K E Y I N T
顔の名称・ポイント
頭部の構造

展開図の描き方

(例) SHORT LAYER

01

ブロッキングを描きます。

02

アンダーセクション
ガイドを設定し
モヒカンライン、
アウトラインを描きます。

03

ミドルセクション
モヒカンライン、
アウトラインを描きます。

04

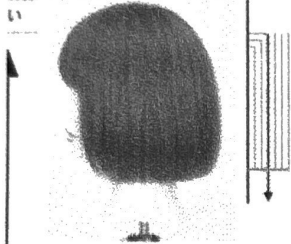
トップセクション
モヒカンライン、
アウトラインを描きます。

05

スライス線を描きます。

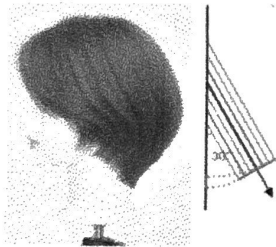
段差構成

パネルを持ち上げる角度によって、どれくらいのフォルム
ランスになるのかを確認しましょう。



ワンレングス

上下の段差がないため、
もっとも厚みがでます。

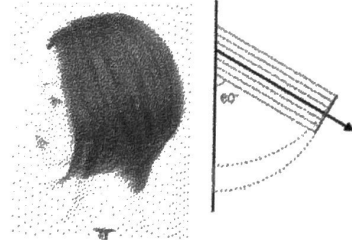


グラデーション

上が長く、下が短くなります。

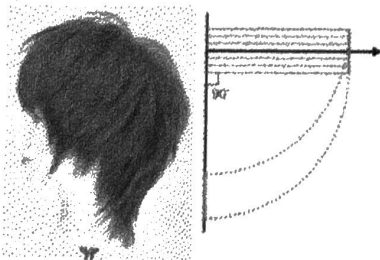
ローグラデーション

髪を下ろしたときの段差の
幅が狭くなり、厚みがでます。



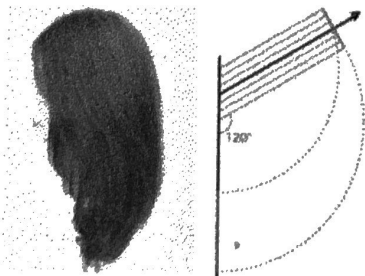
ハイグラデーション

ローグラデーションよりも
段差の幅が広くなり、
厚みが少なくなります。



セイルレイヤー

上下が同じ長さになります。
基本的には頭の形に沿った
シルエットになります

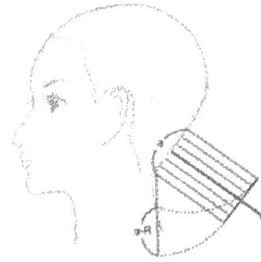


ハイレイヤー

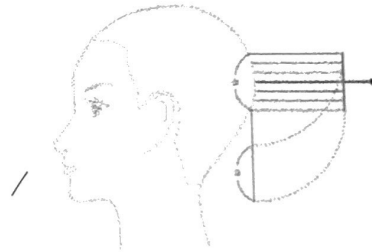
上が短く、下が長くなり、
髪を下ろしたときの段差幅
がもっとも広く、
厚みが少なくなります。

頭の丸みによる段差の変化

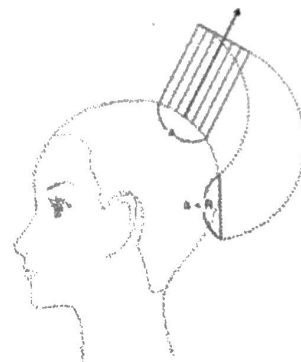
パネルを引き出す部分によって、
多少の幅の差が生じます。



頭のくぼみ分だけベース幅よりも段差が狭くなります。



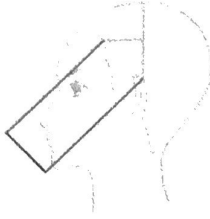
頭の丸みが少ない部分はベース幅と同じ段差になります。



頭の丸み分だけベース幅よりも段差が広くなります。

ボリューム・ライン構成

前方に引く



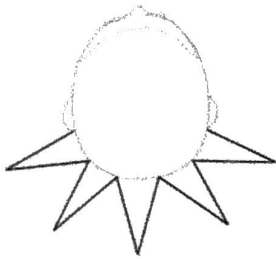
前方に引かれるとバックになるほど長くなる。
ここから前上がりのバランスが生まれます。

Forward hair
Towards the side of the
side of the face, will create
short in the front, long in the
side cut.

バック

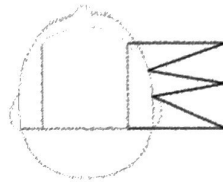
ゆるやか

サイド



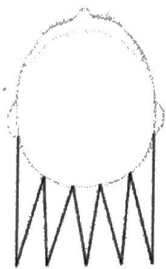
放射状に引く

頭部に対して90°
平行なウエイトがつきます。



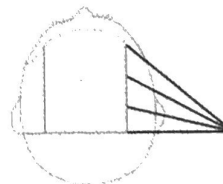
真横に引く

前方の毛が少し長くなるので、
ゆるやかな前下がりになります。



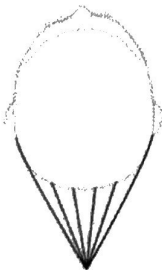
後方に引く

前方の毛になるほど長く残ります。

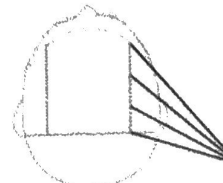


イヤートゥーイヤーに集める

前方の毛が長くなり、前下がりになります。



センターに集める



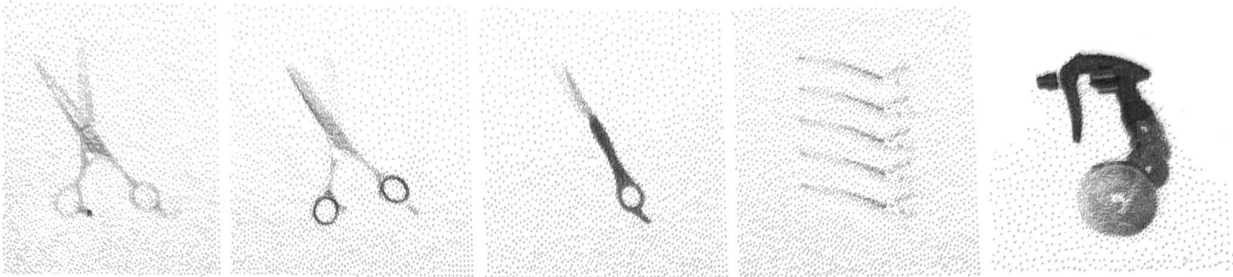
耳後ろに集める

前方の毛が長くなり、急な前下がりになります。

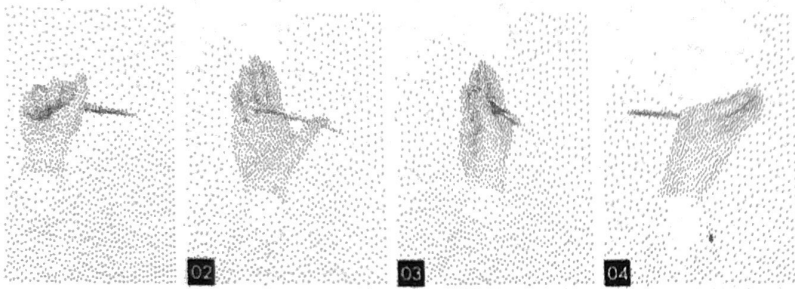
急

ボリューム・ライン構成

CUT TOOL



シザーの持ちかた



01 薬指の第2関節よりも、奥にならないように握ります。

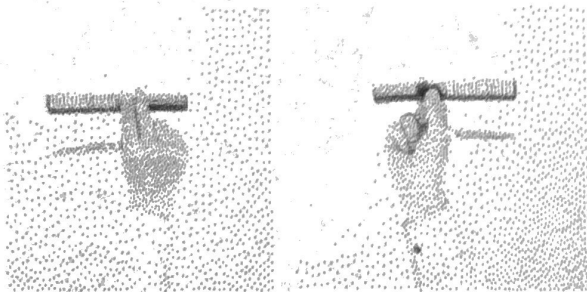
02 静刃の背が人差し指の付け根くらいまで来るようにします。

03 親指を指穴にそえます。

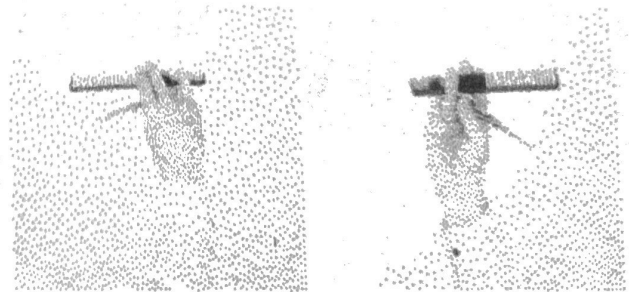
04 手首を返して身体とシザーが平行になるようにします。

シザーとコームの持ち方

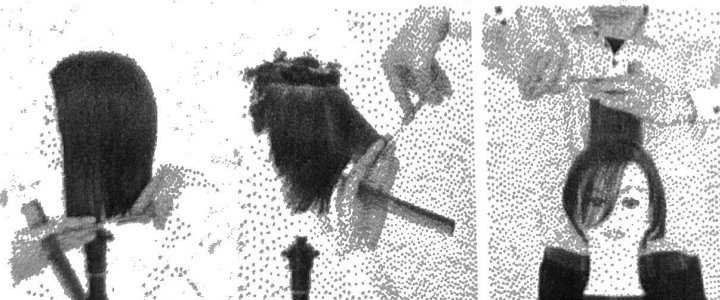
ベーシック



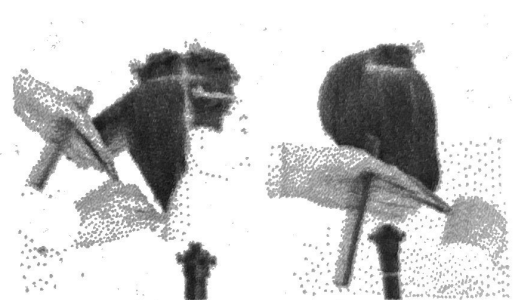
ワンシェーブ・ワンカット



インカット

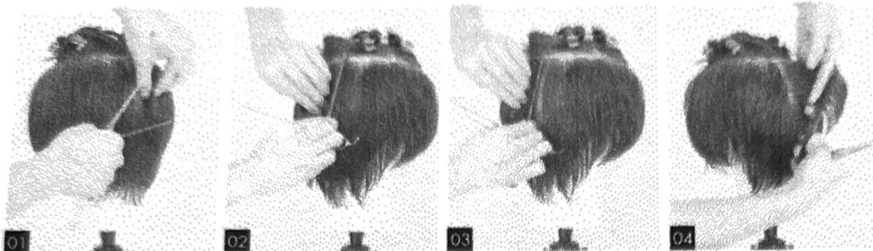


アウトカット



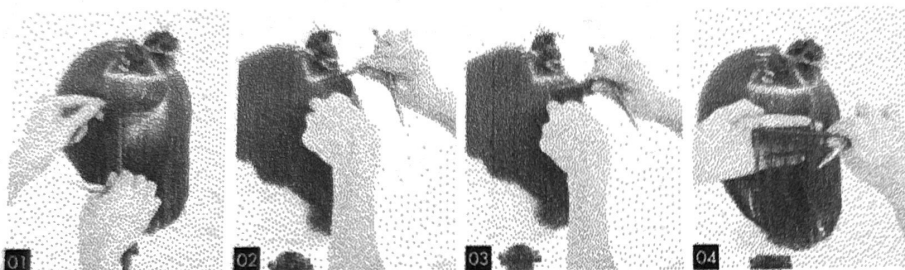
スライスの取り方

縦スライス(上→下)



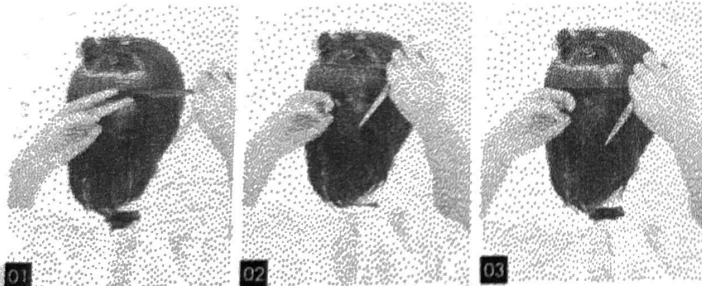
- 01 真下にシェーブし、親指と人差し指で毛束をとります。
- 02 コームを地肌にあてます。
- 03 指先を使ってコームを返します。
- 04 コームの後ろに、人差し指と中指を入れます。

横スライス(右→左)



- 01 人差し指に向かってコームを滑らせます。
- 02 コームの歯先を地肌にあてます。
- 03 指先を使ってコームを返します。
- 04 コームの後ろに、人差し指と中指を入れます。

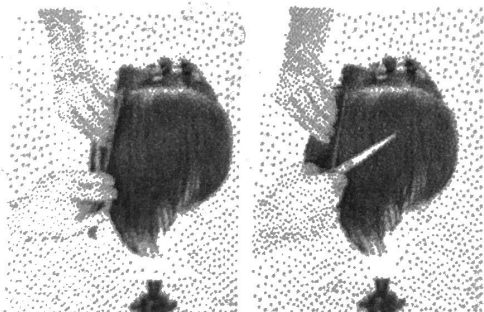
横スライス(左→右)



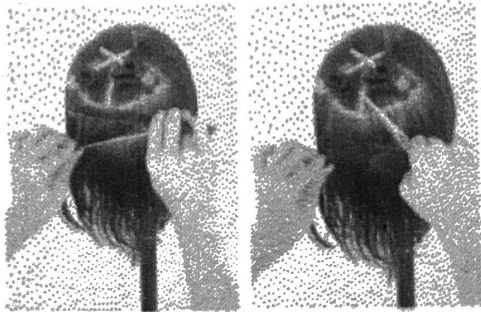
- 01 コームを横に滑らせます。
- 02 中指の上に毛束を乗せコームの歯先を地肌にあてます。
- 03 指先を使ってコームを返します。

ワンシェーブ・ワンカット

縦スライス



横スライス



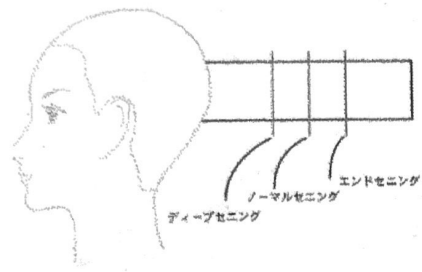
基本的な動きは、ベーシックと同じです。
Pointは、毛束を取るときに手首を使って
コームを返します。

スライスの取り方
ワンシェーブ・ワンカット

VOLUME CONTROL TEXTURE

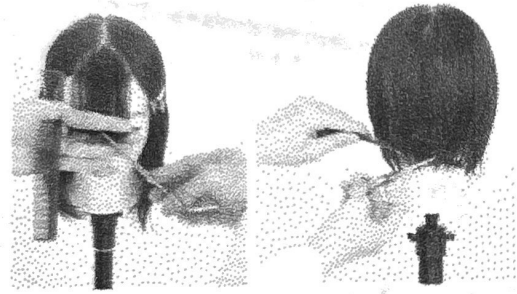
POINT

- ・基本的にはベースカットと同じ順序で行います。
- ・厚みや濃淡を確認しながら行いましょう。
- ・ボリュームをどれくらい調整したいか、毛先をどのような表情にしたいかによって使い分けます。



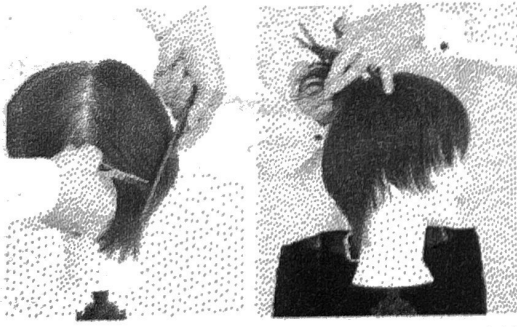
- エンドセニング** 毛先を軽くしたい / 毛先1/3からセニングを入れる。
- ノーマルセニング** 毛量を減らして、毛先を軽くしたい / 毛先1/2からセニングを入れる。
- ディープセニング** 毛量をしっかりと減らしたい / 毛先2/3からセニングを入れる。

毛先のバイアスセニング



- ・アウトラインをぼかしたい。
- ・毛先だけを軽くしたい。
- ・フェイスラインやネックの表情づけ。

中間～毛先のスライドカット



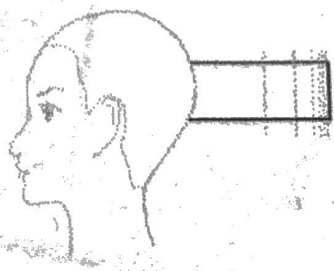
- ・毛がたまりやすい部分で使用。
- ・ランダムな毛の動きが表現できます。
- ・ニュアンスカット。

チョップカット



- ・カットラインをぼかす。
- ・ランダムな毛先の動き。

基本的なセニングの入れ方



- ・カットの切り口と平行に入れる。
- ・毛先にいくほどセニングの幅を狭くする。

RAZOR CUT

テーバーカットとも呼ばれ、カミソリ(レザー)を使って削ぐようにカットする手法です。カットした髪の毛の断面が斜めになるため、ランダムな毛先の表情になり、柔らかい感じを出すことができます。

ラインを作る



・アンダーバー

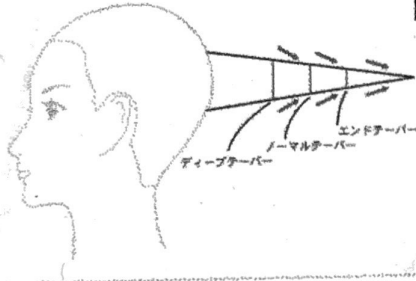
・指とレザーで毛先を挟み、流れに沿ってひねりを加えながら、余分な毛先をカットします。



・バイアステーバー

・レザーを毛束に対して斜めに当て、毛先を削ぎながらラインを作ります。

毛量調整



エンドテーバー

毛先を軽くしたい / 毛先1/3から削ぎを入れる。

ノーマルテーバー

毛量を減らして、毛先を軽くしたい / 毛先1/2から削ぎを入れる。

ディープテーバー

毛量をしっかりと減らしたい / 毛先2/3から削ぎを入れる。

質感調整



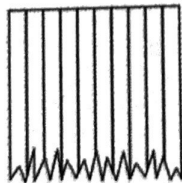
・セニングテーバー

・えんぴつのようにレザーを握り、毛束のところどころを開引いていきます。

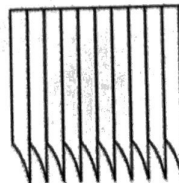
レザーとシザーの切り口の違い



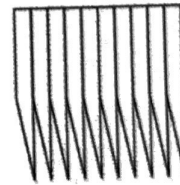
ブラントカット



チョップカット



レザーカット



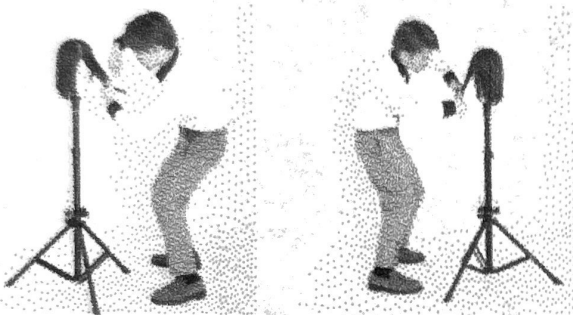
スライドカット

立ち位置・姿勢

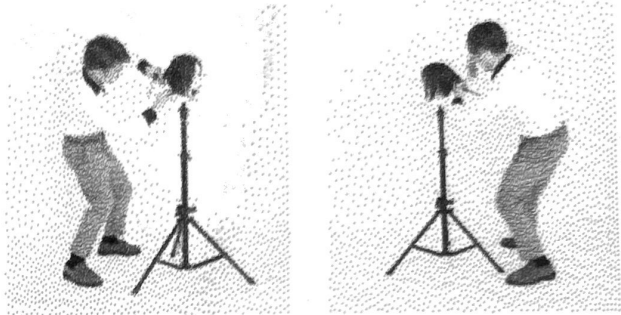
POINT

- ・カットするセクションが自分の正面に来るようにする。
- ・目線と肩が、カットするセクションと平行になるように立つ。
- ・両ひじを張って、手元を安定させる。
- ・体をまわりこませたり、ひざを曲げて低い姿勢をとる。

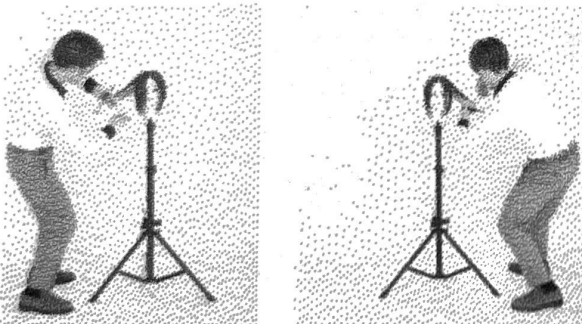
前方に引き出す



後方に引き出す



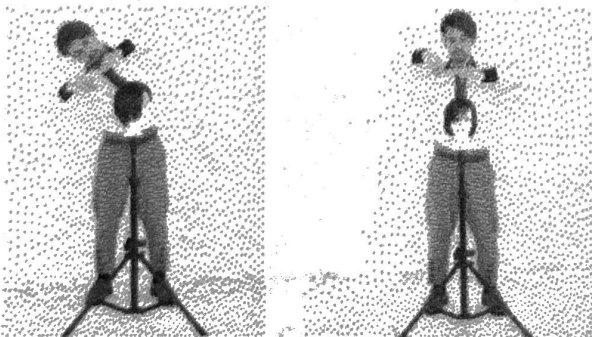
サイド



ヘムライン



トップセクション



ミドル



フロント

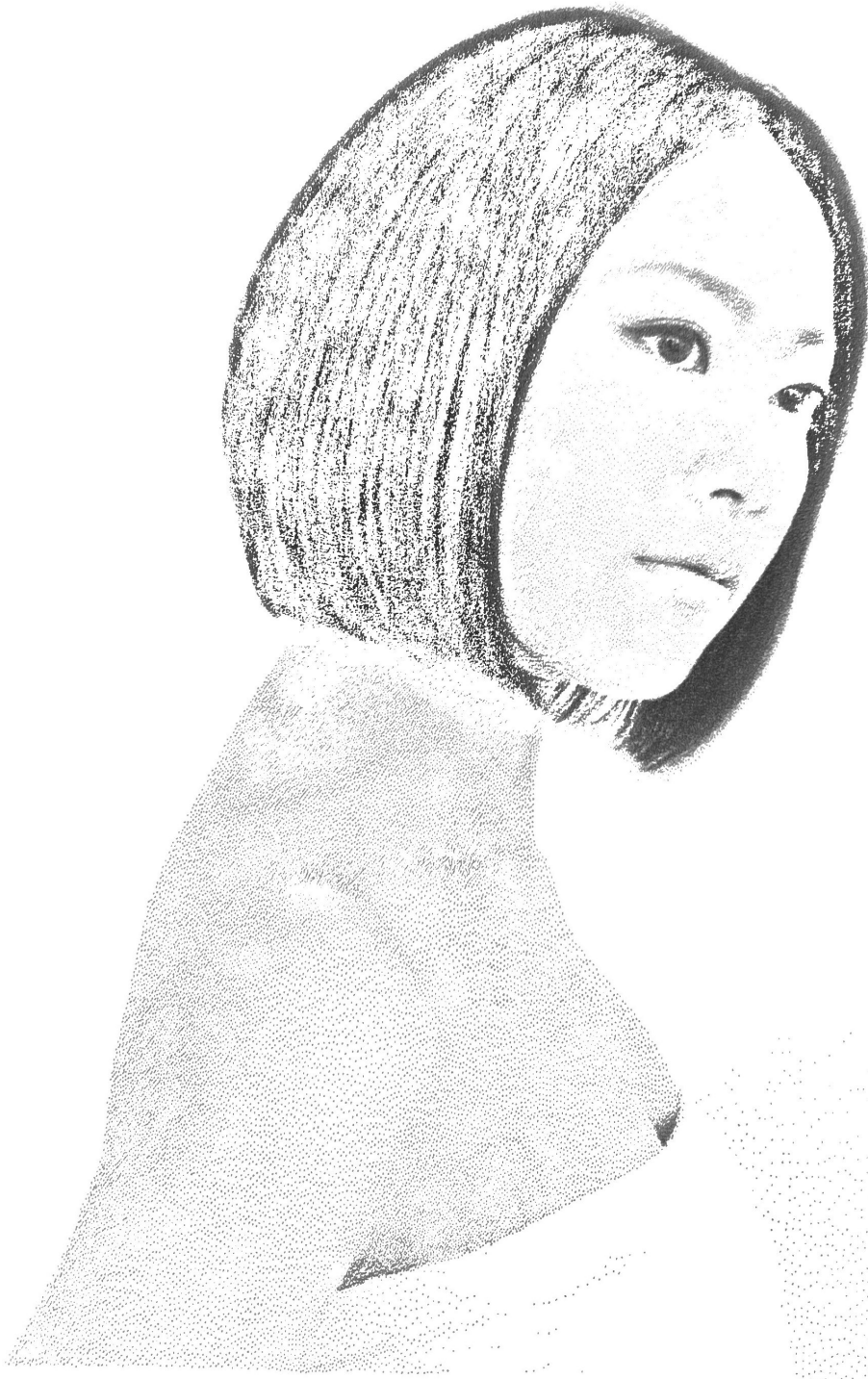


GRADATION BOBI

DESIGN

01

VISION



GRADATION BOB I

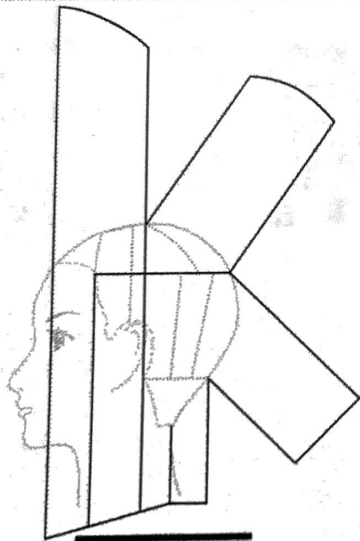
GRADATION BOB I

POINT

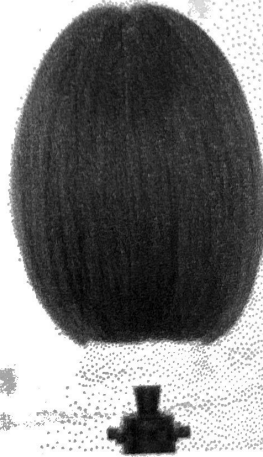
- ・頭の丸みを意識しながらまっすぐおろしてまっすぐ切るテクニックをマスターしましょう。
- ・ワンレングスペースをこわさないでグラデーションを入れること。
- ・グラデーションを入れる位置が変わると、グラデーションの入り方も変わってきます。
- ・カットするときの正しい立ち位置を覚えましょう。

01

DESIGN



(展開図)



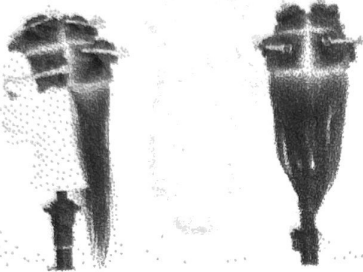
GRADATION BOB I

GRADATION BOB I

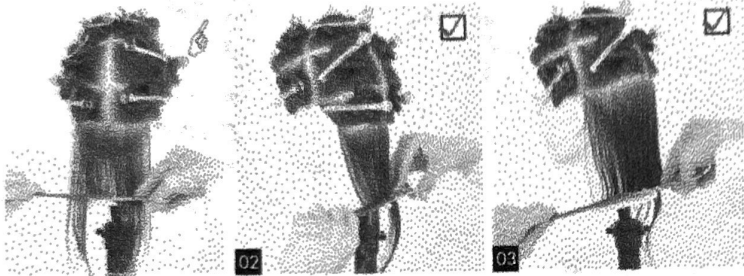
X BASE CUT

ブロッキング

正中線で分けトップ、ミドル、アンダーセクションで分けておきます。



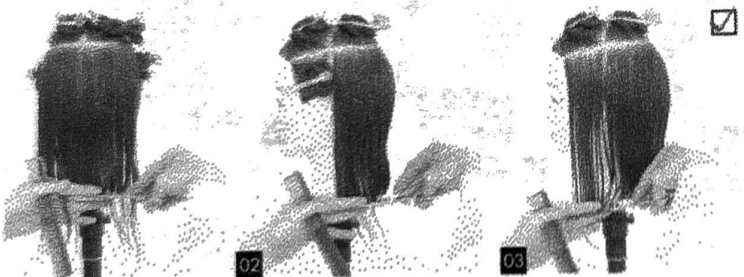
01 アンダーセクション



01 02 アンダーセクションを半分に分けパネルを板状にシェーブし、フリーハンドで水平にカットします。

03 自然にシェーブし、01をガイドにフリーハンドでカットしていきます。

02 ミドルセクション



01 02 自然にシェーブし、アンダーセクションをガイドにカットします。

03 ミドルの延長でスロープをつけていきます。

03 トップセクション



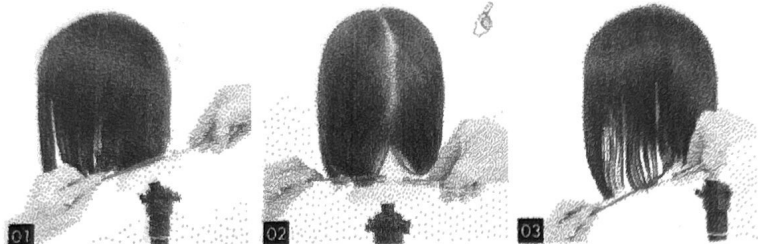
01 02 自然にシェーブし、ミドルセクションをガイドにカットします。

03 フェイスラインは、ガイドに沿わせるようにシェーブしカットしましょう。

GRADATION BOB I

X BASE CUT

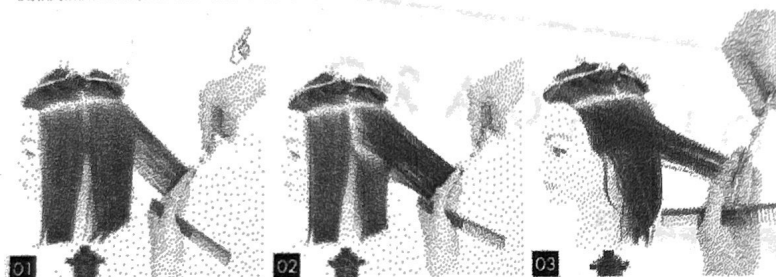
04 イングラデーション



01 02 やや下を向いてもらい、正中線でハの字に分け30°前方にシェーブし内側のアウトラインを出して、カットラインと平行にチェックカットします。

03 バックの延長でシェーブし、チェックカットします。

05 ネイブ～ミドル

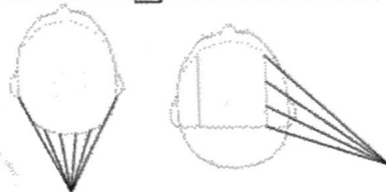


01 ファーストポイントの位置からグラデーションを入れていきます。

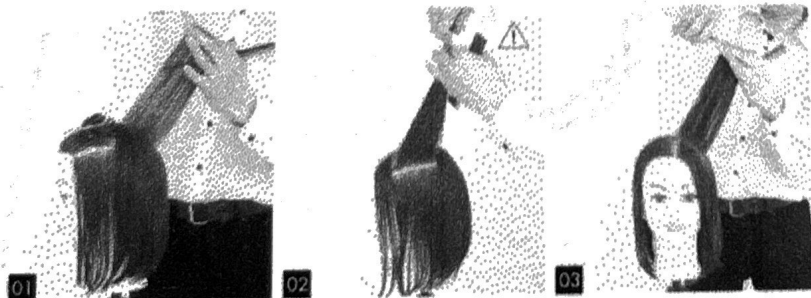
パネルを真後ろにシェーブし、床に対して45°のグラデーションをつけていきます。

02 真後ろにシェーブし 01 をガイドに合わせてカットしていきます。

03 耳後ろにシェーブし 02 をガイドに合わせてカットします。



06 トップセクション

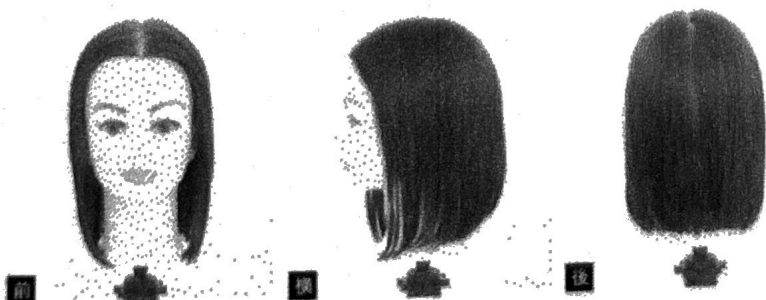


01 ミドルセクションをガイドに、オンベースでカットします。

02 03 トップをガイドに耳後ろにシェーブしカットしていきます。



ベースカット終了

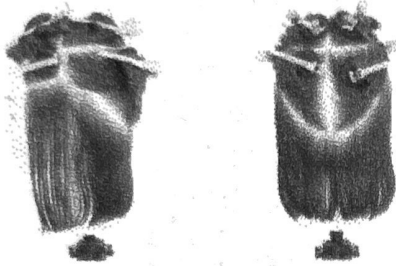


GRADATION BOB I

GRADATION BOB I

VOLUME CONTROL X X TEXTURE

ブロッキング

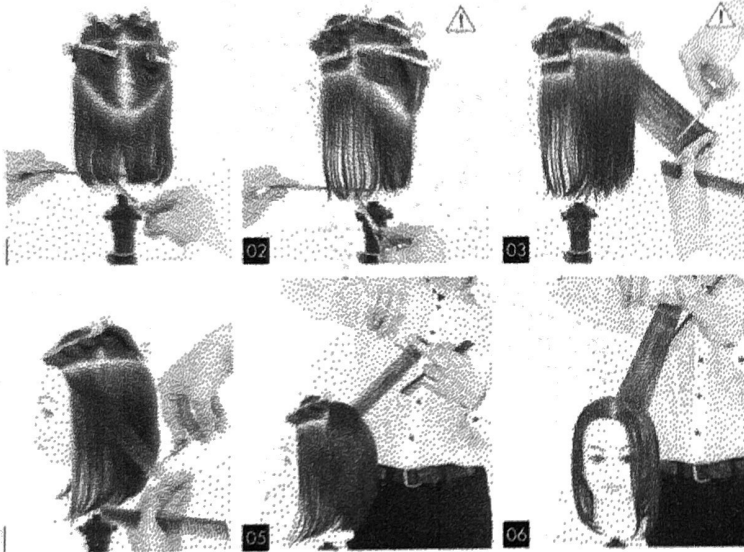


正中線で分け、イヤードゥ・イヤードゥ前後に。

トップセクションを分けてとります。

サイドはテンプルポイントの延長で。

そこから、ファーストポイントを結んだセクションをとります。



01 02 ワンレングスのラインをぼかします。

03 04 ベースカット通りパネルを引きだし、エンドセニングしていきます。

05 06 つむじから放射状に引きだし、エンドセニングを入れます。



ウェットカット終了

DRY後

アウトラインをトリミングします。



FINISH!!

GRADATION BOB II

DESIGN

02

VISAGE

Cut Design

ます。

だし、エンド

エンドセニング

ます。

!

GRADATION BOB I

HAIR CUT



GRADATION BOB II

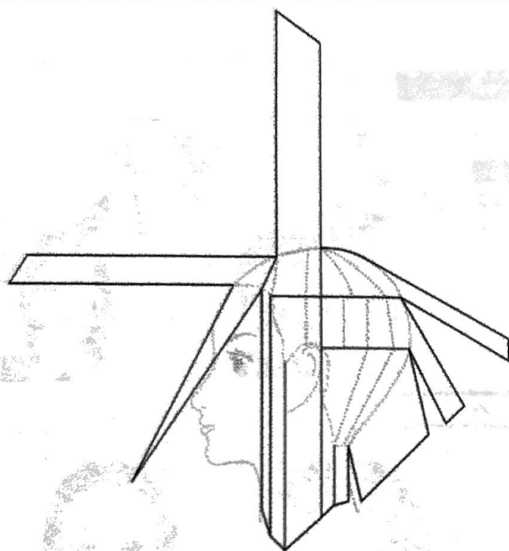
GRADATION BOB II

POINT

- ・後ろに引いて切ると、毛はどのように落ちるのか確認しながらカットします。パネルの引く角度により、カットラインが変わることを学びます。
- ・どちらのサイドを切っても、同じ角度でパネルが引き出せるようにしましょう。
- ・バイアスカットによる正確なパネルの引き方、カットの仕方と一緒に適切な立ち位置を覚えましょう。

02

DESIGN



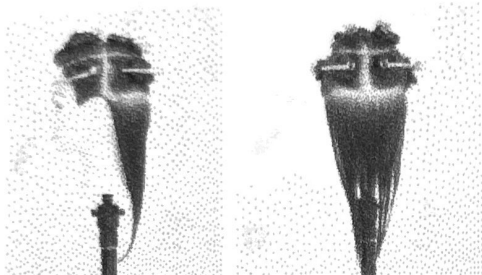
(展開図)



GRADATION BOB II

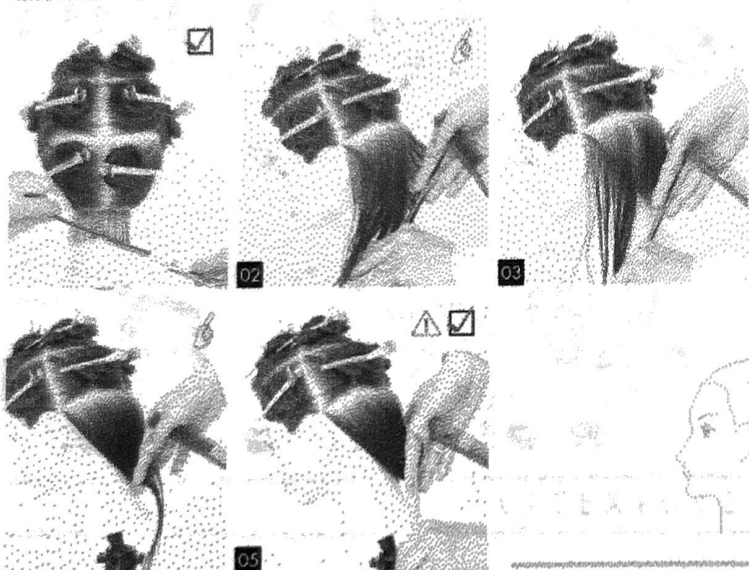
BASE CUT

ブロッキング



正中線で分けイヤー・トゥ・イヤーで前後に
トップ、ミドル、アンダーセクションに分けておきます。

01 アンダーセクション

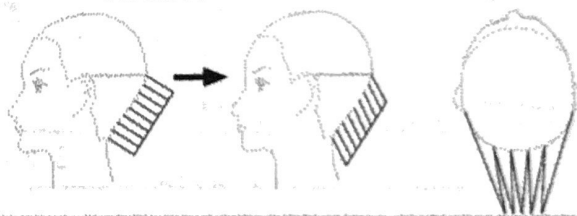


01 薄くガイドをとりやや前下がりのアウトラインを設定します。

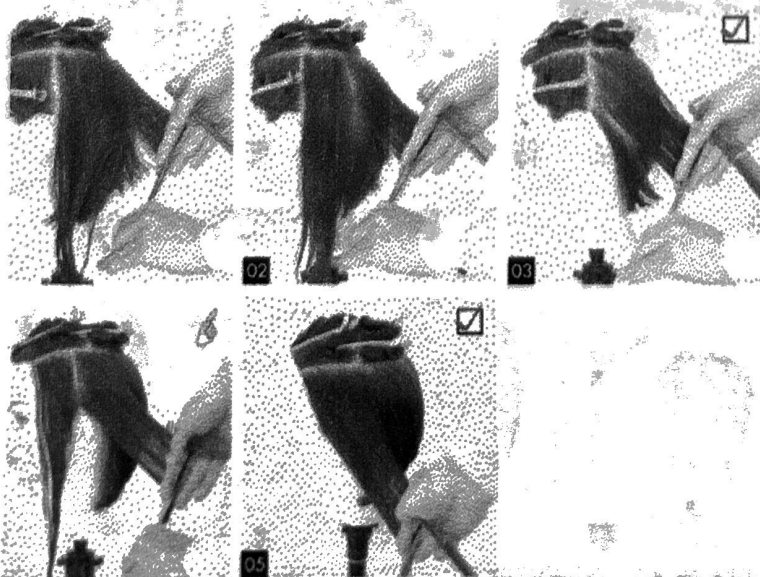
02 目線の延長線上にボリュームがくるイメージで、センターに集めバイアスカットします。

03 **02**をガイドに1つ前のパネルによせながらカットしましょう。

04 **05** はえ際に沿ってシェーブし **03**をガイドにカットしましょう。

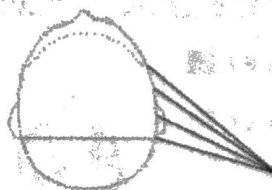


02 ミドルセクション



01 **02** **03** アンダーセクションをガイドに延長線上にバイアスカットしていきます。

04 **05** **03**をガイドに耳後ろに集めてバイアスカットしましょう。

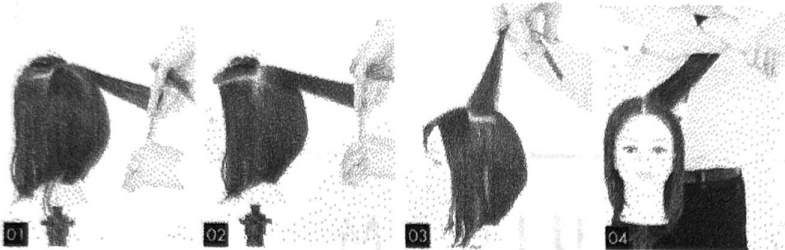


FINISH !!

GRADATION BOB II

X BASE CUT

03 トップセクション



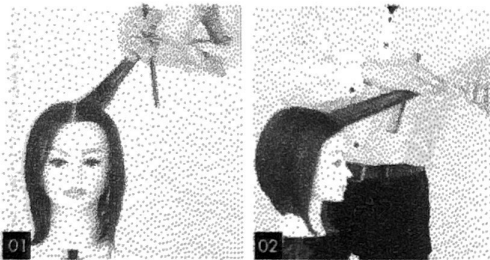
01 02 ミドルセクションをガイドに延長線よりも、やや軽くバイアスカットしましょう。

03 04 02をガイドに耳後ろに集めてバイアスカットします。

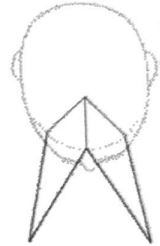
※パネルの角度が変化するので注意しましょう。



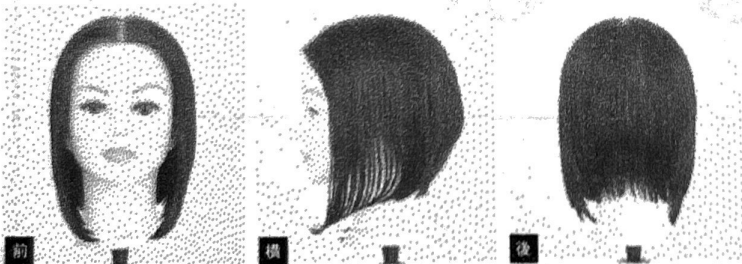
04 フロント



01 02 トップポイントとはえ際の1/2から黒目の端を結んだ三角形のセクションをとり、オンベースに引き出してバイアスカットします。



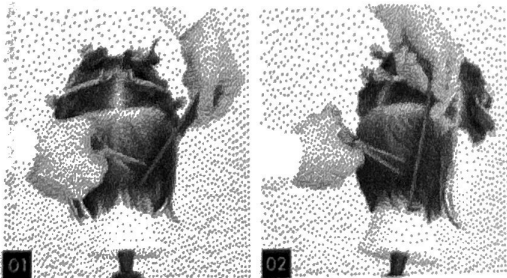
ベースカット終了



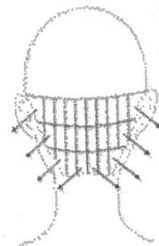
X VOLUME CONTROL

01 アンダーセクション

ブロッキングはベースカットと同じです。



01 02 センターからハの字にシェーブして、1/2からセニングでスライドカットしていきます。

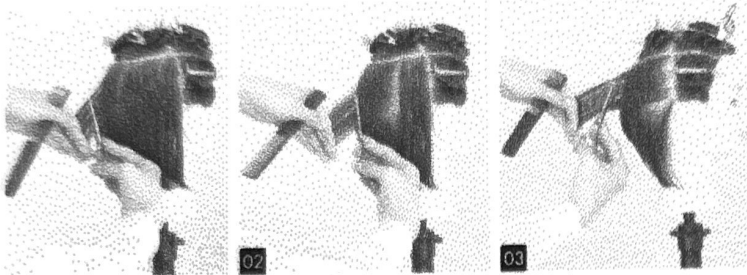


GRADATION BOB II

GRADATION BOB II

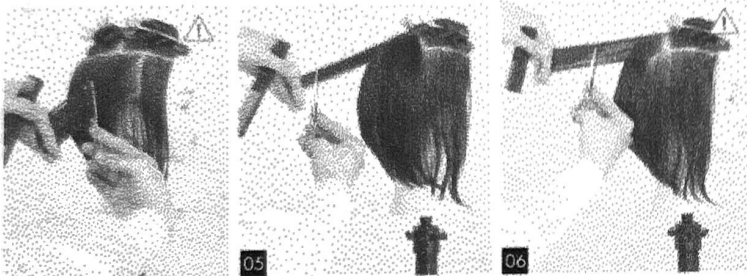
X VOLUME CONTROL

02 ミドル、トップセクション



ミドルセクション

- 01 カットラインに合わせてエンドセニング。
- 02 ノーマルセニング。
- 03 1/2からレイヤーセニング。
- 04 耳のまわりの薄くなりやすいところは注意しましょう。



トップセクション

- 05 つむじを中心に放射状にシェーブし、エンドセニングを入れます。
- 06 07 ノーマルセニング。表面には入れないように注意しましょう。
- 08 エンドセニング。



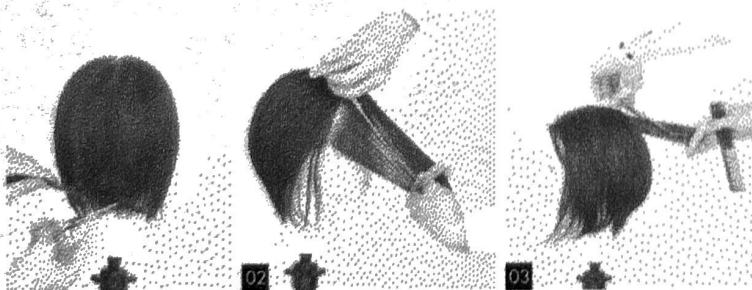
- 09 イヤー・トゥ・イヤーからハの字にシェーブして、1/2からセニングでスライドカットしていきます。



ミドルセクション

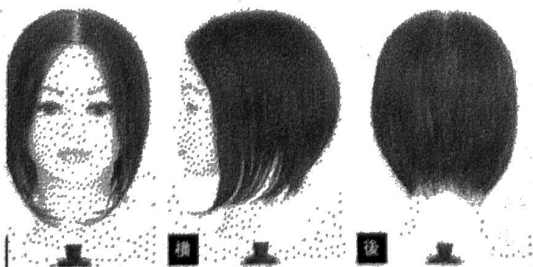
トップセクション

XX TEXTURE

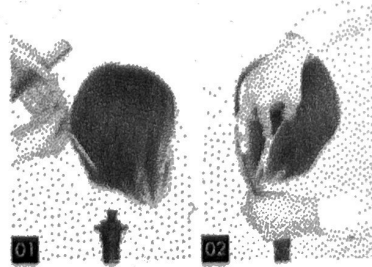


- 01 アウトラインをぼかしていきます。
- 02 フェイスラインをとり、1/2からスライドカットします。
- 03 トップセクションも同様に入れていきます。

ウェットカット終了



DRY後



- 01 えり足をトリミングします。
- 02 フェイスラインをチェックします。

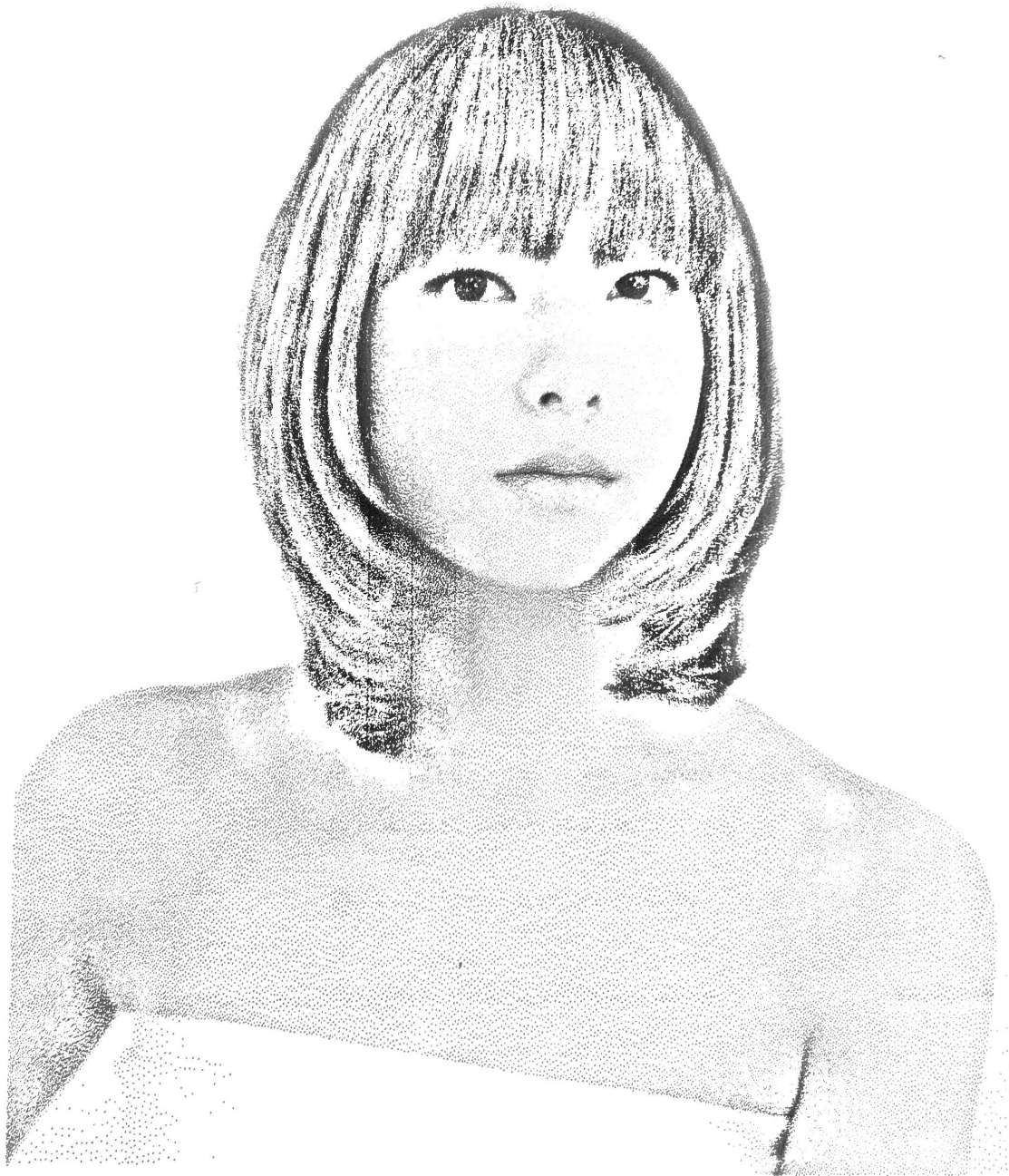
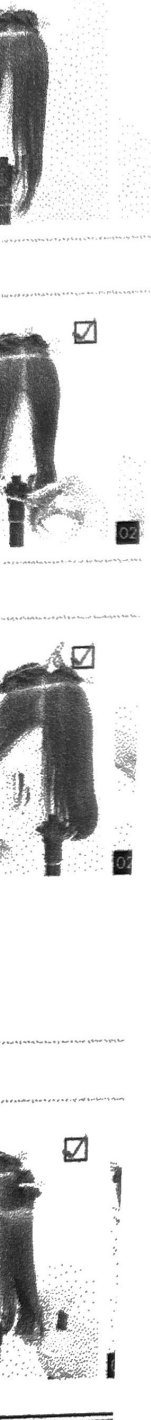
FINISH!!

MEDIUM BOB

DESIGN

03

VISAGE
Cut Design



MEDIUM BOB

MEDIUM BOB

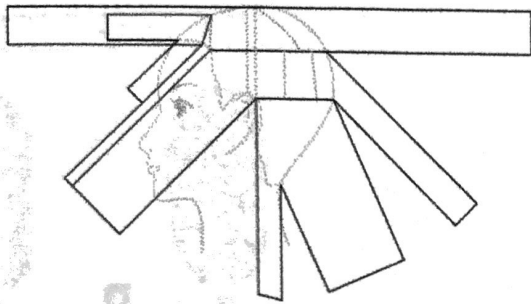
POINT

・顔まわり、バックの引き出す角度の違いでどのように段差の重なりが変わるのか、違いを確認しましょう。

・パネルを持つ手とひじの角度、正しい立ち位置を覚えましょう。

03

DESIGN



(展開図)



MEDIUM BOB

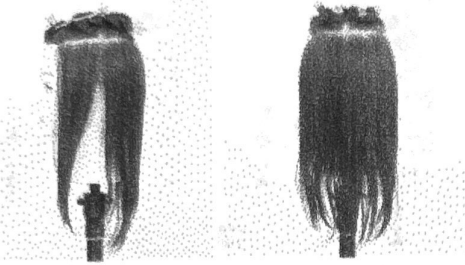
X BASE CUT

ブロッキング

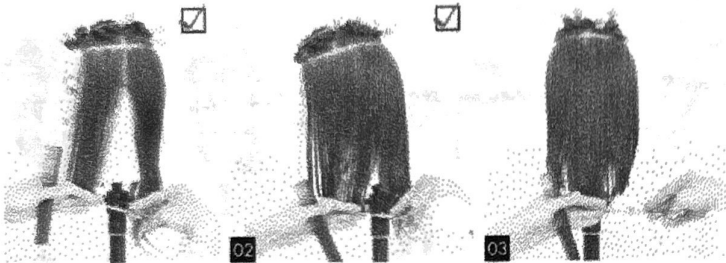
正中線で分けイヤー・トゥ・イヤーで前後に。

トップポイントとはえ際の1/2から黒目の端を結んだ三角形のセクションをとります。

トップセクションで分けておきます。



01 ベースの長さを決める

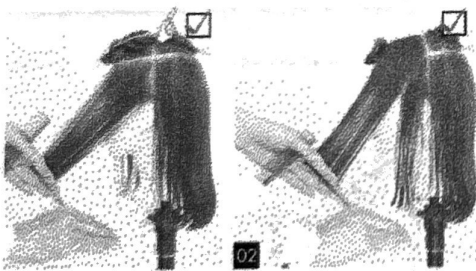


01 床に対して15°前方に引き出します。

02 サイドの延長でスロープをつけていきます。

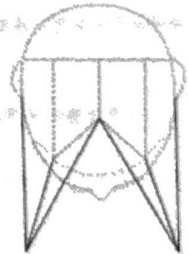
03 センターのかどを削ります。

02 フロント、サイド

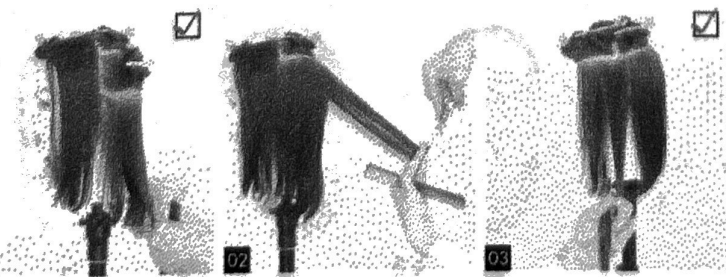


01 床に対して45°前方に引き出します。

02 サイドの延長でカットします。



03 ミドル、アンダーセクション



01 耳上でブロッキングをとり、後方に引き出し、床に対して15°もちあげてカットします。

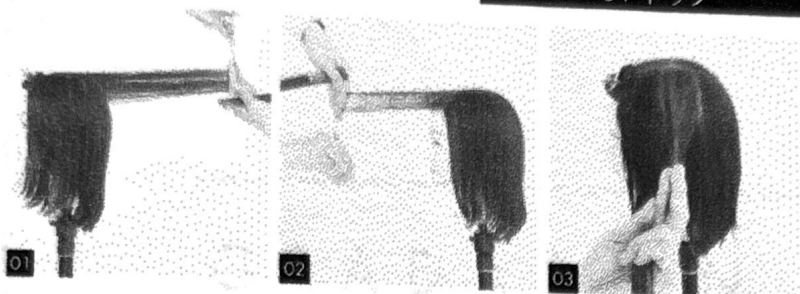
02 アンダーセクションをガイドに床に対して45°もちあげてカットします。

03 イヤー・トゥ・イヤーに集めて、かどを削ります。

MEDIUM BOB

BASE CUT

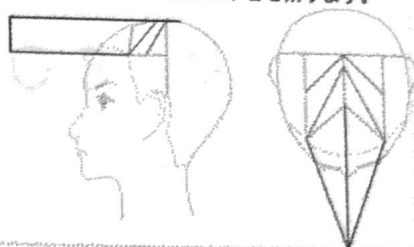
04 トップ



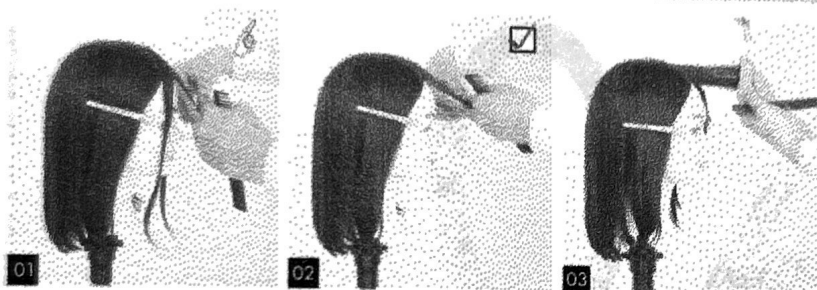
01 ミドルをガイドに床に対して垂直カットします。

02 床に対して平行に引きだしセンターに集め、床に対して垂直にカットします。

03 イヤー・トゥ・イヤーに集めかどを削ります。



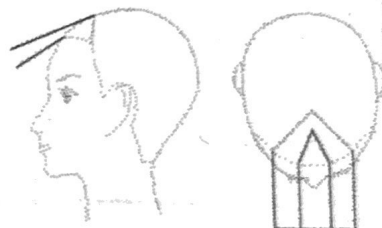
05 バング



01 自然に落ちる位置でカットします。

02 次のパネルは傾なりにシェーブしてカットします。

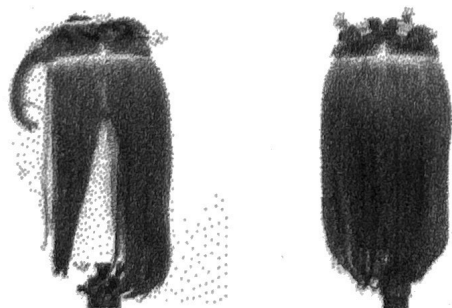
03 床に対して平行に引き出しセンターに集めて、床に対して垂直にカットします。



ベースカット終了



VOLUME CONTROL



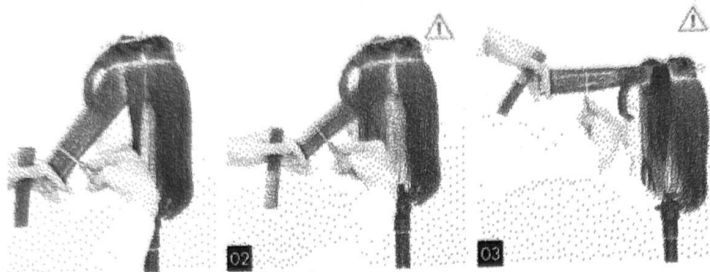
トップセクションで分けておきます。

※基本はベースカットを行った順番通りにセクションを引き出してセニングしましょう。

MEDIUM BOB

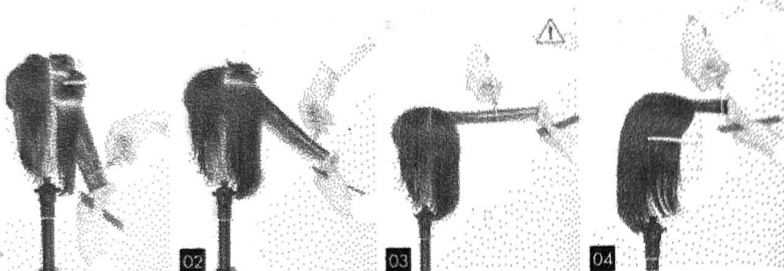
X VOLUME CONTROL

01 フロント、サイド



- 01 カットラインに合わせエンドセニングを入れます。
- 02 耳まわりの薄くなりやすいところは注意しましょう。
- 03 センターに集めてノーマルセニングを入れます。表面には入れないように注意しましょう。

02 トップ、ミドル、アンダーセクション、バング



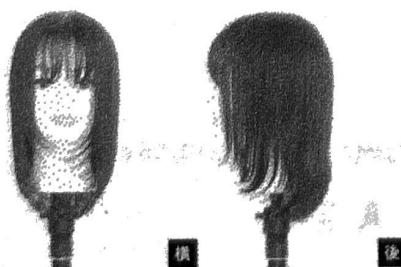
- 01 エンドセニングを入れます。
- 02 エンドセニングを入れます。
- 03 放射状にシェーブし、ノーマルセニングを入れます。
- 04 バングはセンターに集め、エンドセニングを入れます。

XX TEXTURE



- 01 前髪を含めたアウトラインをぼかしていきます。
- 02 フェイスラインをとり、1/2からスライドカットを入れます。
- 03 トップセクションも同様に入れていきます。

ウェットカット終了



横

後

DRY後

フェイスラインをチェックします。



FINISH!!

GRADATION BOB III

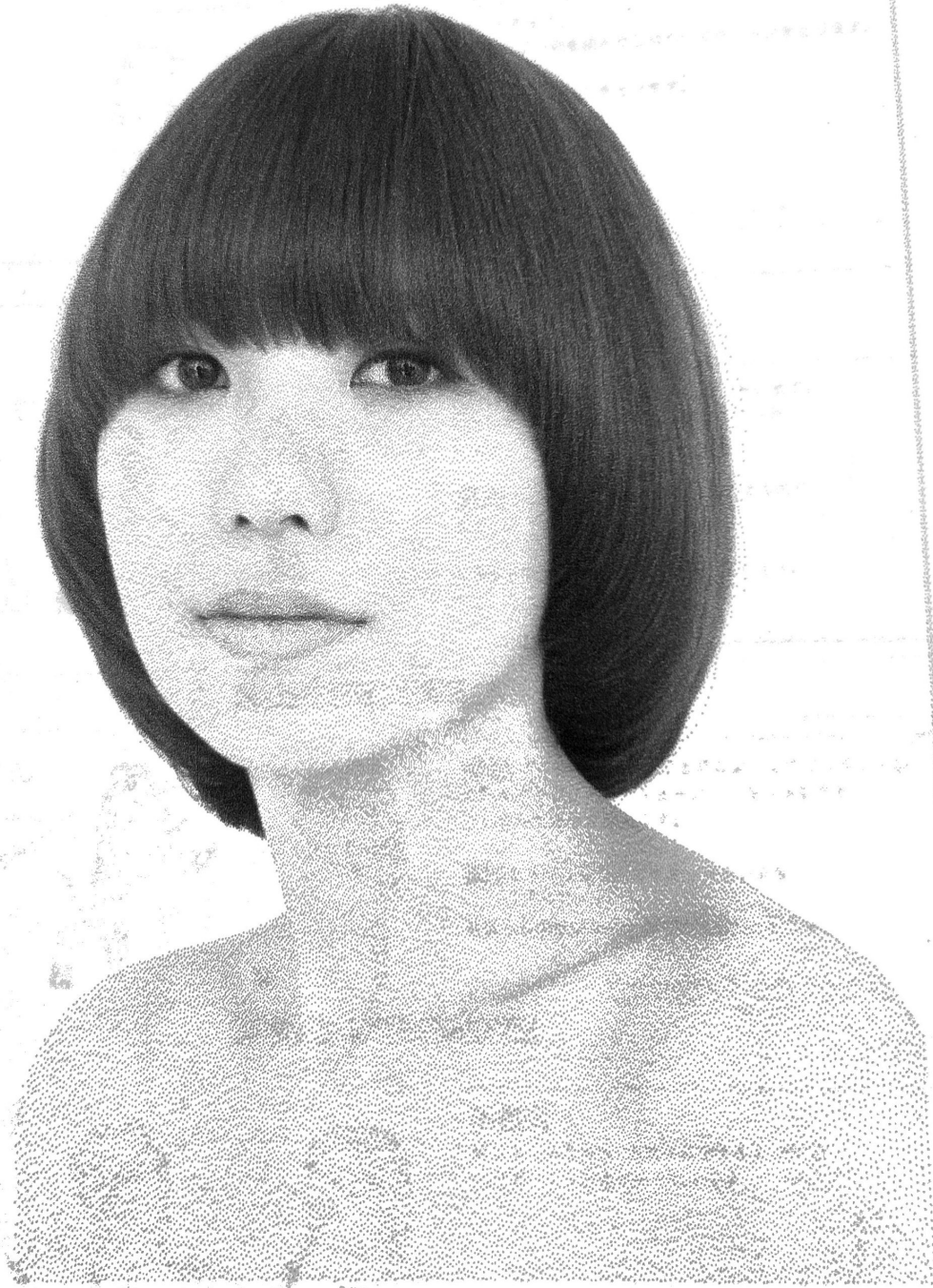
DESIGN

04

VIEW

GRADATION BOB III

GRADATION BOB III



④ P
・パネ
しよ
・パネ

GRADATION BOB III

GRADATION BOB III

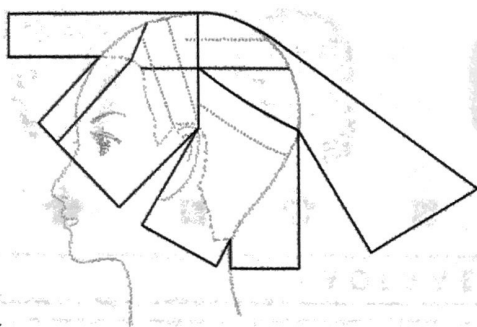
POINT

・パネルの引き出す方向と頭の丸みを意識し、角度を左右対称に切れるようにしましょう。

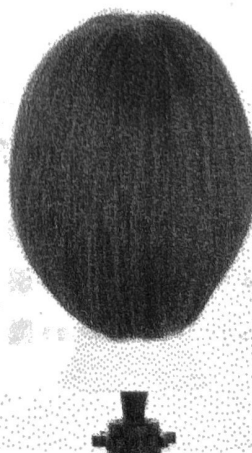
・パネルを持つ手と、ひじの角度、正しい立ち位置を覚えましょう。

04

DESIGN

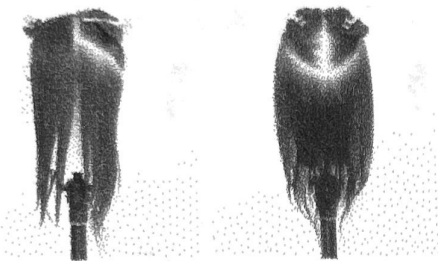


(展開図)



GRADATION BOB III

ブロッキング

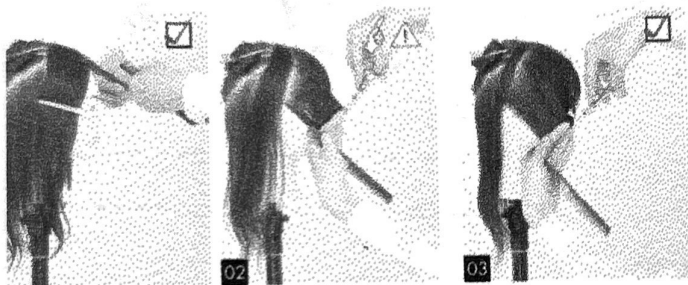


正中線で分けイヤードゥ・イヤードゥ前後に。
トップポイントとはえ際の1/2から黒目の端を結んだ三角形のセクションをとります。

頭のハチとバックポイントを結んだセクションをとります。

X BASE CUT

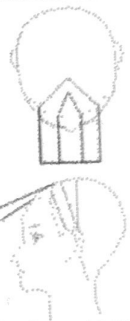
01 フロント、サイド



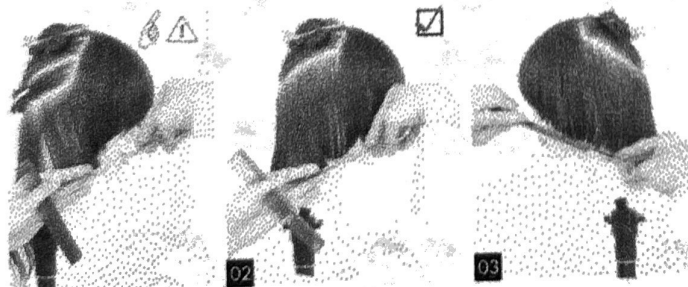
01 自然に落ちる位置で目の上でカットします。
それをガイドに頭なりにシェーブしてカット
します。

02 03 01 をガイドに床に対して45°前方に引
き出しカットします。

※肌から指が浮かないように注意しましょう。



02 ミドル～ネーブ



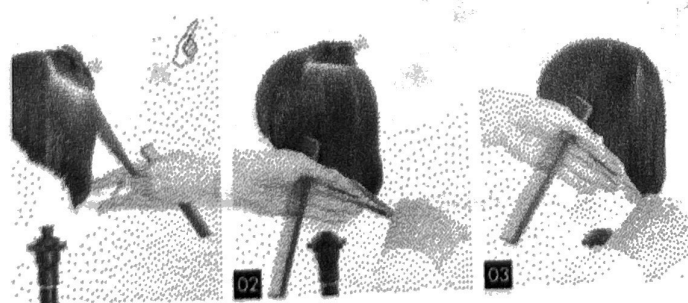
01 02 ブロッキングラインと同じようにブロッキングし、
それをガイドに垂直にシェーブしてカットします。
センターでかどを削ります。

03 もみあげとみつえりをチェックします。

※肌から指が浮かないように注意しましょう。

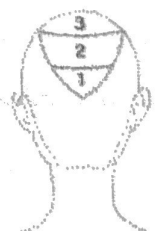


03 トップ～ミドル



01 02 03

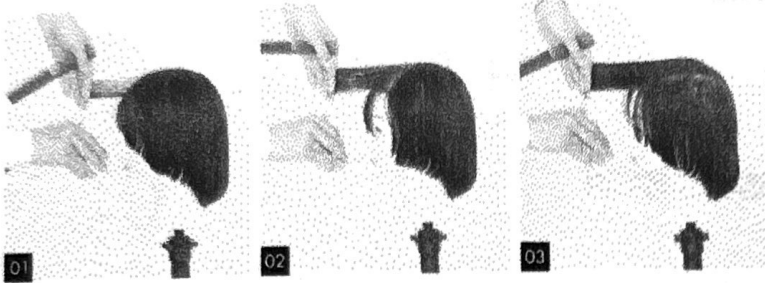
横スライスを取り、放射状に引き出し、30°の
グラデーションをつけていきます。



GRADATION BOB III

X BASE CUT

04 フロント



01 02 03 床に対して平行に引き出しセンターに集めて、床に対して垂直にカットします。



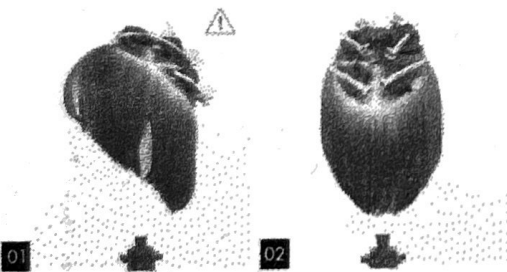
ベースカット終了



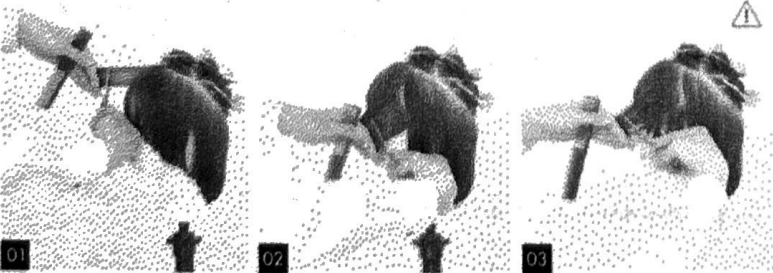
X VOLUME CONTROL

ブロッキング

ベースカットのブロッキング
+ トップポイントとはえ際の1/2と、ハチを結んだセクションをとります。



01 フロント、サイド



01 センターに集めてエンドセニングを入れます。

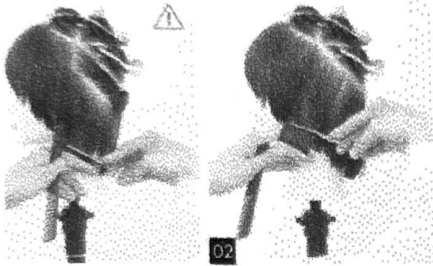
02 前方45°に引き出しエンドセニング。

03 耳まわりの薄くなりやすいところは注意しましょう。

GRADATION BOB III

X VOLUME CONTROL

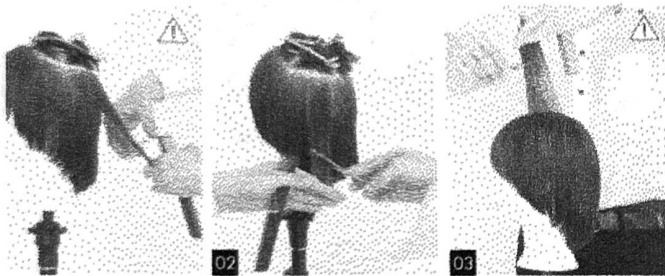
02 ミドル～ネーブ



01 02 右のイラストのようにブロッキングをとり、ベースカットと同じように引き出してエンドセニングを入れます。



03 トップ～ミドル



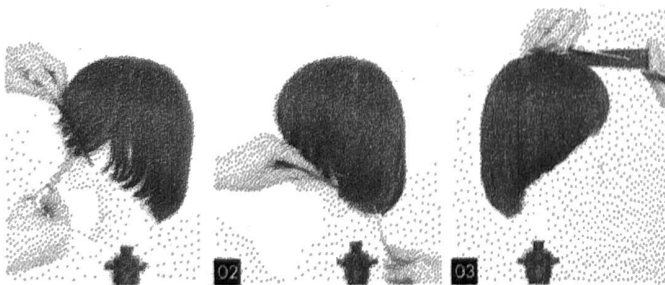
01 02 放射状にシェーブし、カットラインに合わせてエンドセニングを入れます。

03 つむじを中心に放射状にシェーブし、オンベースに引き出してノーマルセニングを入れます。

※表面には入れないように注意しましょう。



XX TEXTURE

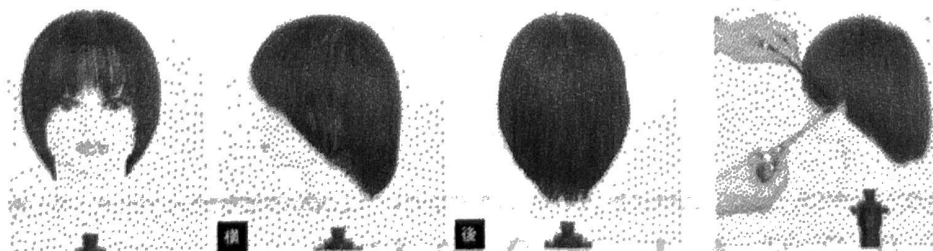


01 02 アウトラインをぼかしていきます。

03 つむじ周辺に1/2からスライドカットを入れ動きをつけていきます。

ウェットカット終了

DRY後



チョップカットをしてラインをやわらかくします。

FINISH!!

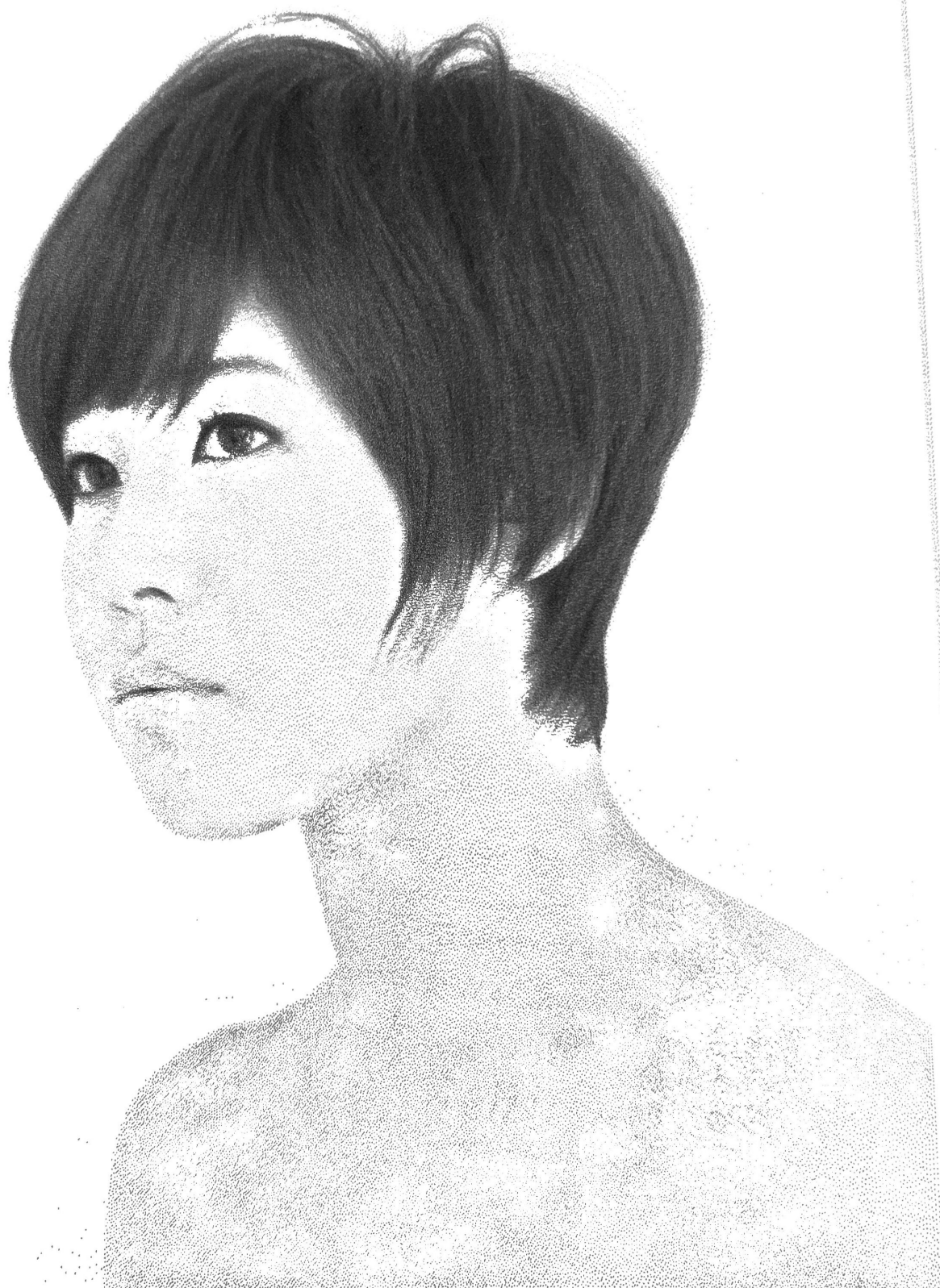
SHORT LAYER

SHORT LAYER

DESIGN

05

VISAGE
Our Design



SHORT LAYER

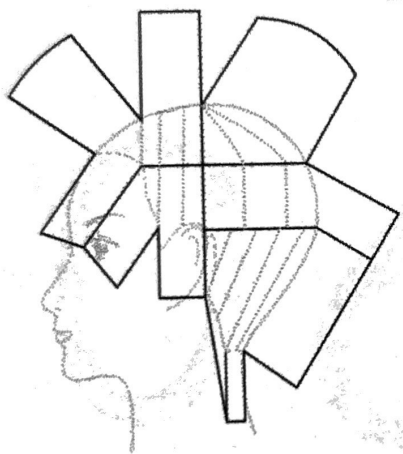
SHORT LAYER

POINT

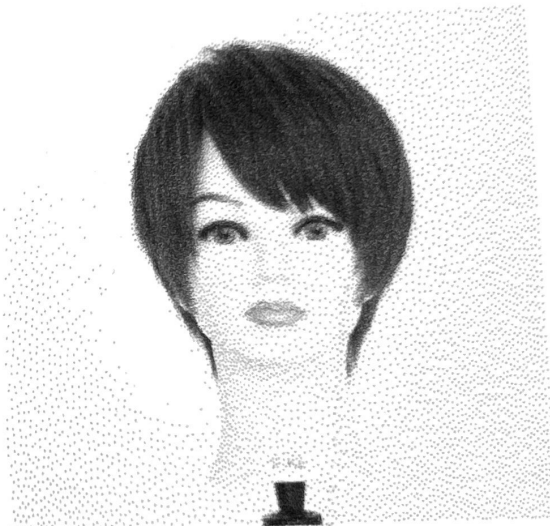
- ・サイドのパネルの角度と水平ラインの関係を学びます。
- ・ガイドのパネルとオーバーラップさせながらカットしましょう。
- ・頭の丸みを意識して、しっかり体をまわりこみながらカットを進めていきましょう。

05

DESIGN



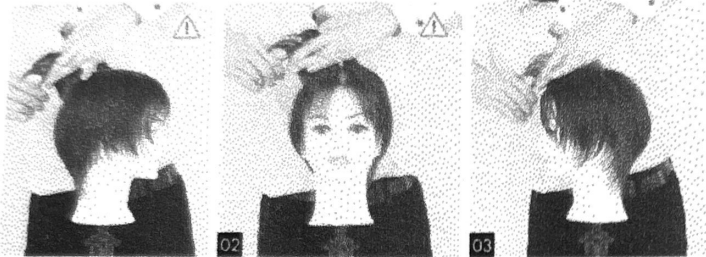
(展開図)



SHORT LAYER

X VOLUME CONTROL

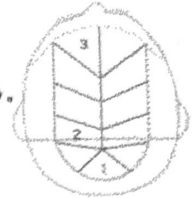
02 トップセクション



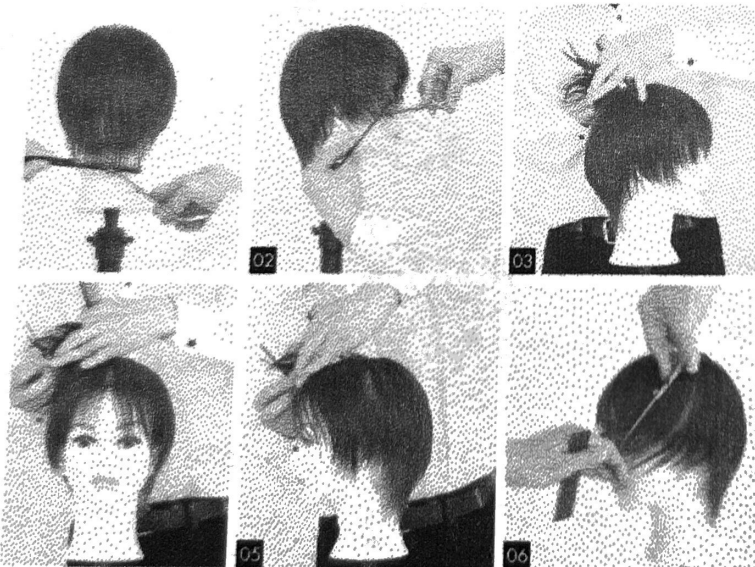
01 つむじを中心に放射状にシェーブし、ノーマルセニングを入れます。

02 03 ノーマルセニング。

※つむじ周辺は注意しましょう。



XX TEXTURE

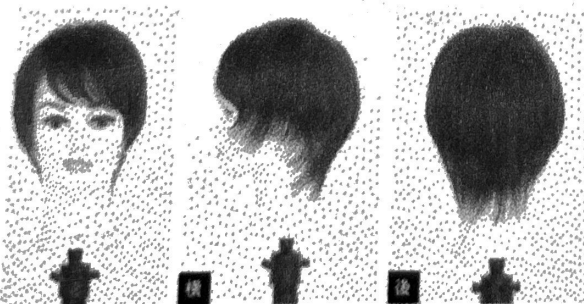


01 02 アウトラインをぼかしていきます。

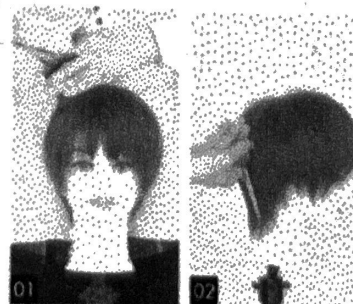
03 04 05 VOLUME CONTROLと同じスライスをとり、1/2からセニングでスライドカットしていきます。

06 フェイスラインをとり、1/2からスライドカットを入れます。

ウェットカット終了



DRY後



01 毛先をチョップカットします。

02 えり足をトリミングします。

FINISH!!

LONG LAYER

LONG LAYER

DESIGN

06

VISAGE

Cur Design

LONG LAYER

SPACE 511



LONG LAYER

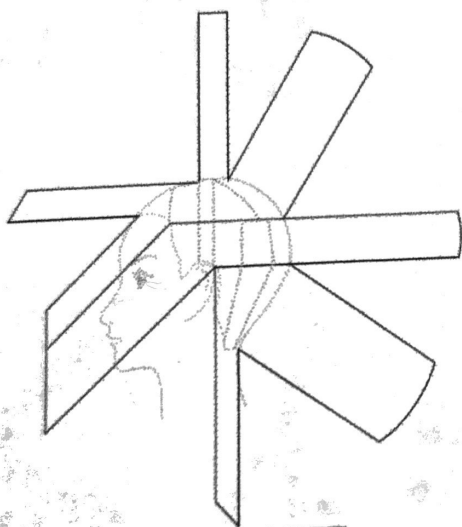
LONG LAYER

POINT

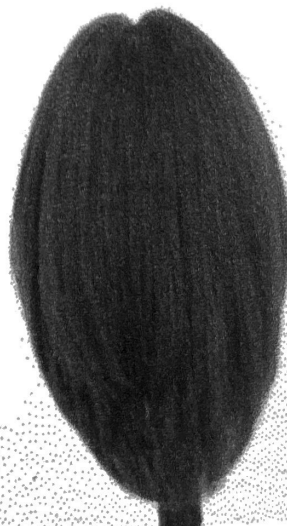
- ・前に引いて切ると、毛はどのように落ちるのかを確認しながらカットします。
- ・手の向きが変わる両サイドを同じ角度でカットできるようにしましょう。
- ・髪が長いと正確にガイドを切ることが難しくなります。パネルの引き方、カットの仕方と同時に、カットするときの正しい立ち位置を覚えましょう。
- ・頭の丸みに合わせて、パネルを引き出せるようにしましょう。

06

DESIGN



(展開図)

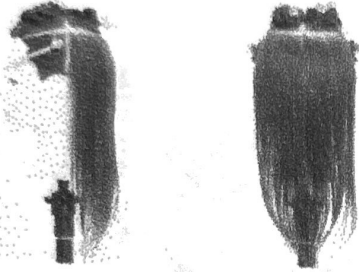


LONG LAYER

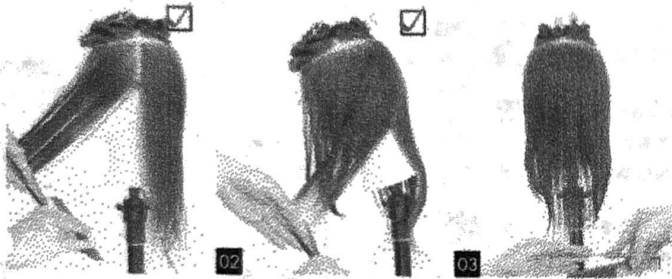
X BASE CUT

ブロッキング

正中線で分けイヤードゥ・イヤードゥ前後に、
トップセクション、サイドで分けておきます。



01 ベースの長さを決める

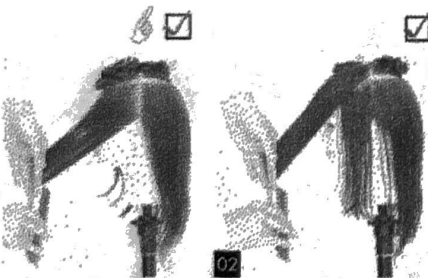


01 床に対して45°前方に引き出してカットします。

02 サイドの延長でスロープをつけていきます。

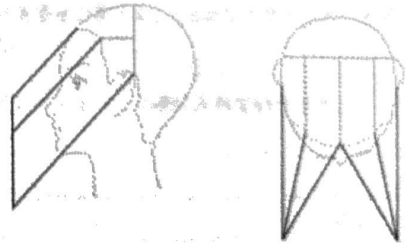
03 センターでかどを削ります。

02 フロント、サイド

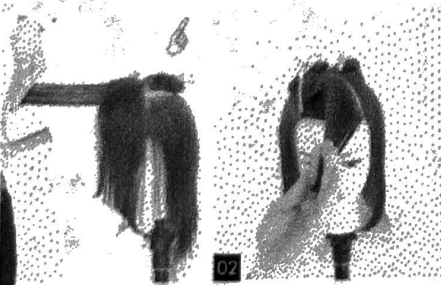


01 床に対して45°前方に引出し、床に対して垂直にカットします。

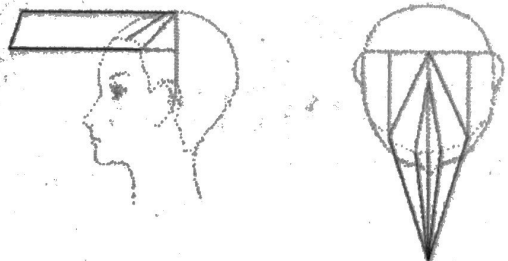
02 サイドの延長でカットします。



03 フロント



01 02 床に対して平行に引き出し、センターに集めて、レイヤーを入れます。



LONG LAYER

X BASE CUT

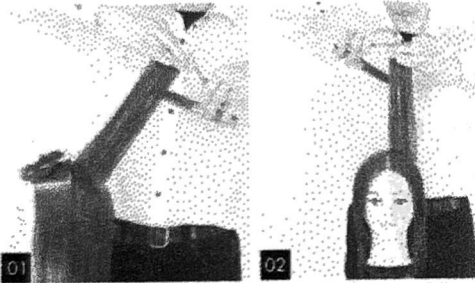
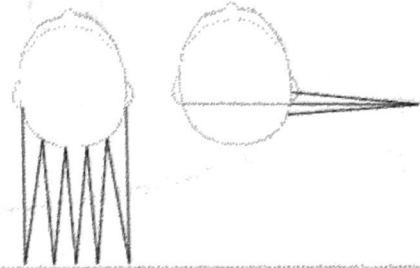
04 ミドル、アンダーセクション



01 耳上でブロッキングをとり、後方に引出し、頭の丸みに合わせてカットします。

02 アンダーセクションをガイドに、頭の丸みに合わせてカットします。

03 イヤー・トゥ・イヤーに集めてかどを削ります。



05 トップ

01 ミドルをガイドに頭の丸みに合わせてカットします。

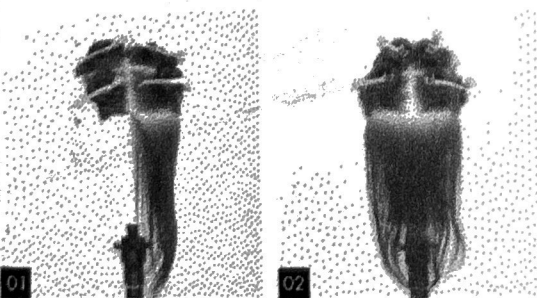
02 イヤー・トゥ・イヤーに集めてカットします。

ベースカット終了



X VOLUME CONTROL

ブロッキング



ベースカットのブロッキング
+ミドル、アンダーセクションで分けておきます。

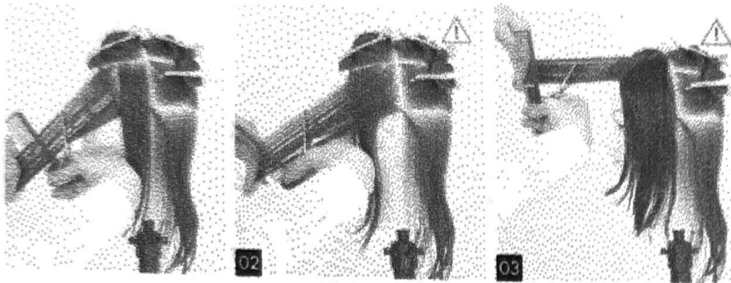
※基本はベースカットを行った順番通りにパネルを引き出してセニングしましょう。

LONG LAYER

LONG LAYER

X VOLUME CONTROL

01 フロント、サイド



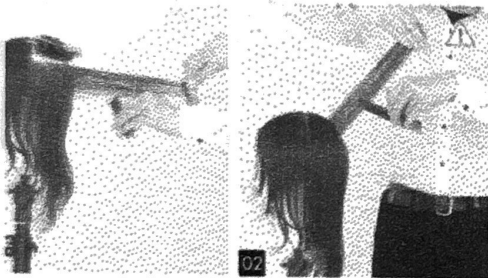
01 カットラインに合わせてノーマルセニングを入れます。

02 耳回りの薄くなりやすいところは注意しましょう。

03 カットラインに合わせてノーマルセニングを入れます。

※表面には入れないように注意しましょう。

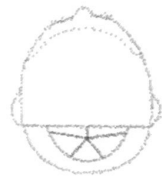
02 トップ、ミドル



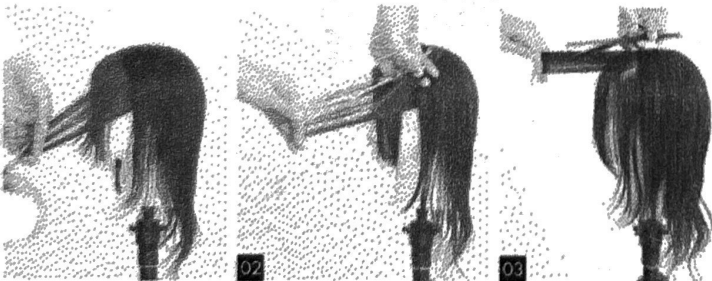
01 ノーマルセニングを入れます。

02 つむじを中心に放射状にシェーブし、ノーマルセニングを入れます。
表面には入れないように注意しましょう。

※アンダーセクションはセニングしません。
モデルカットのときは、ノーマルセニングを入れます。



XX TEXTURE



01 毛先のラインをぼかしていきます。

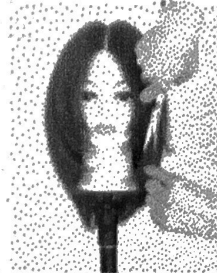
02 フェイスラインをとり、1/2からスライドカットを入れます。

03 トップセクションも同様に入れていきます。

ウェットカット終了



DRY後



フェイスラインをチェックします。

FINISH!!

MEDIUM LAYER

MEDIUM LAYER

DESIGN

07

VISAGE

City Design



MEDIUM LAYER

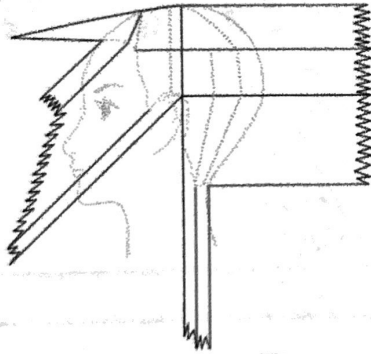
MEDIUM LAYER

POINT

- ・シザーとレザーの仕上りの違いを確認しましょう。
- ・床と平行に引いて切ることをマスターします。
- ・床と平行に引いて切ると、毛はどのように落ちるのかを確認しながらカットします。
- ・正確にガイドが切れないと、アウトラインの長さが残せなくなることがあります。パネルを引く角度、カットラインを覚えてガイドがきちんと切れるようにしましょう。

07

DESIGN



(展開図)



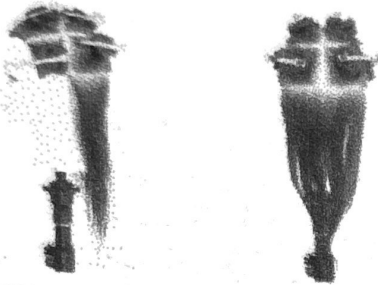
MEDIUM LAYER

MEDIUM LAYER

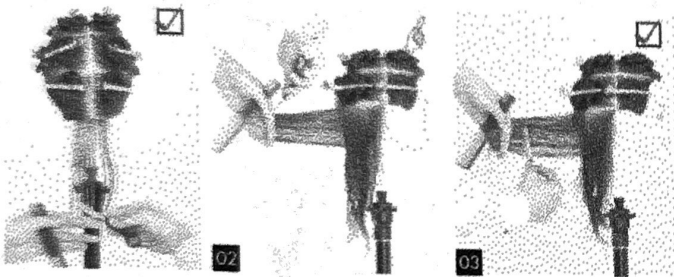
LAZOR CUT

ブロッキング

正中線で分けトップ、ミドル、アンダーセクションに分けておきます。



01 アンダーセクション

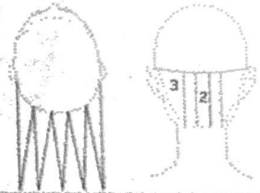


01 薄くガイドをとり、床に対して水平にバイアステーバーをします。

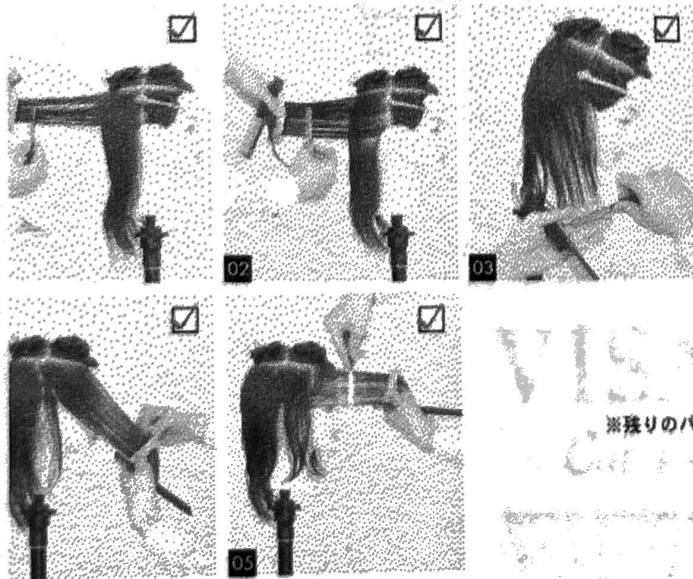
02 後方に引きだし、床に対して平行に引きだし、床に対して垂直に切り下げます。

03 **02**をガイドに後方に引きだし、エンドテーバーを入れ切り下げます。

※センターとはえ際のパネルにはテーバーを入れません。



02 ミドルセクション



01 アンダーセクションをガイドに床に対して平行に引きだし、エンドテーバーを入れ、床に対して垂直に切り上げます。

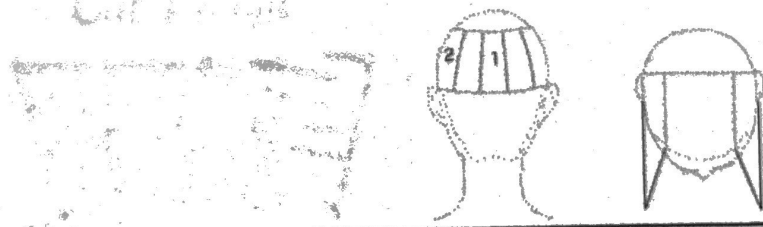
02 **01**をガイドにノーマルテーバーを入れ切り下げます。

03 前方にシェーブし、みつえりと耳後ろのかどをアンテーバーで削ります。

04 に対して45°前方に引きだしカットします。

05 もみあげをガイドに前方に、床に対して平行に引きだし、床に対して垂直にノーマルテーバーを入れ切り下げます。

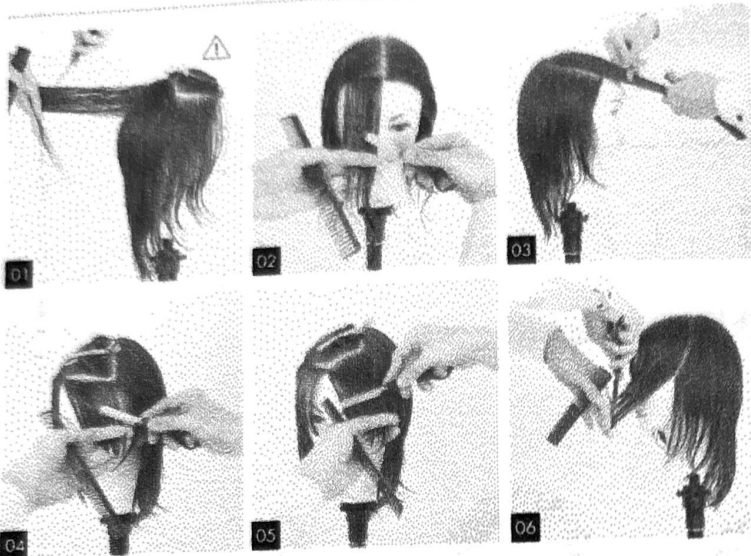
※残りのパネルは届く所まで**05**に集めてノーマルテーバーを入れ切り下げます。



MEDIUM LAYER

LAZOR CUT

03 トップセクション



01 ミドルセクションをガイドにトップポイントを中心に放射状にパネルをとりノーマルテーパーを入れ切り下げます。

※センターはエンドテーパーを入れます。

02 薄くガイドをとり、頭なりにシェーブしてカットします。

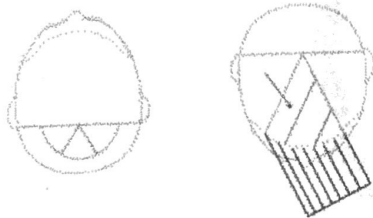
03 頭なりにシェーブし02をガイドにノーマルテーパーを入れカットします。

04 トップポイントから黒目の端を結んだ三角形のセクションをとります。仕上りが目の下になるように長さを設定し、ヘビーサイドにつなげます。

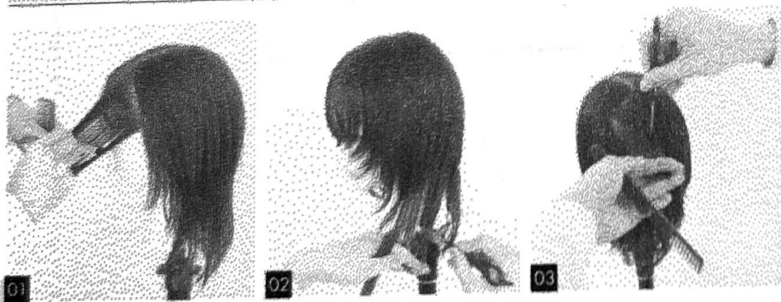
05 頭なりにシェーブし04をガイドにノーマルテーパーを入れカットします。

06 ブロッキングラインに沿うようにシェーブし、もみあげとつなげます。

※フロント部分はノーマルテーパーを入れます。



TEXTURE



01 02 アウトラインに、中間からセニングテーパーを入れます。

03 つむじ周辺の表面にもセニングテーパーを入れます。

ウェットカット終了

DRY後



アウトラインをチェックします。

FINISH!!

MEDIUM LAYER

SHORT BOB

DESIGN

08

VISAGE

Vol 21 Page



SHORT BOB

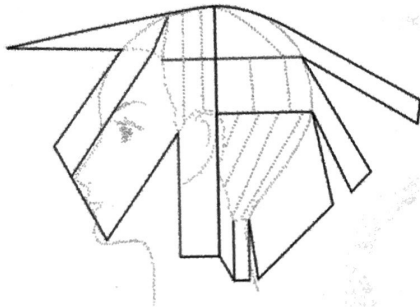
SHORT BOB

POINT

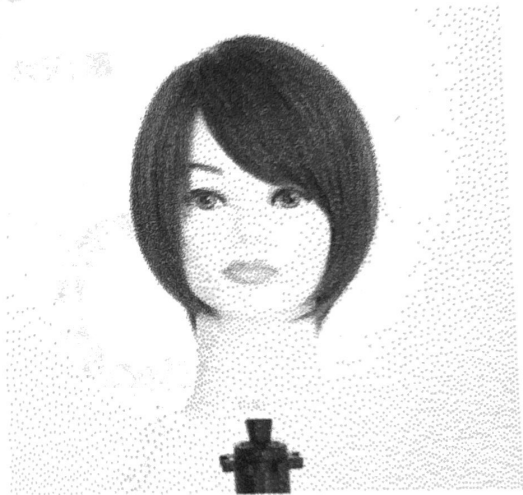
- ・目後ろのフォルムとラインをしめるための、パネルの引き出し方が決め手になります。
- ・自然に流れるバンクをカットするためのパネルの引き出し方に注目してください。
- ・カットするときの正しい立ち位置を覚えます。

08

DESIGN



(展開図)



SHORT BOB

GRADATION BOB III

X VOLUME CONTROL

01 トップ、ミドル、アンダーセクション

ブロッキングはベースカットと同じです。



アンダーセクション

01 センターからハの字にシェーブし、1/2からセニングでスライドカットしていきます。

ミドルセクション

02 センターはエンドセニング。

03 ノーマルセニング。

04 1/2からレイヤーセニング。

05 サイドはノーマルセニング。

※耳まわりの薄いところは注意しましょう。

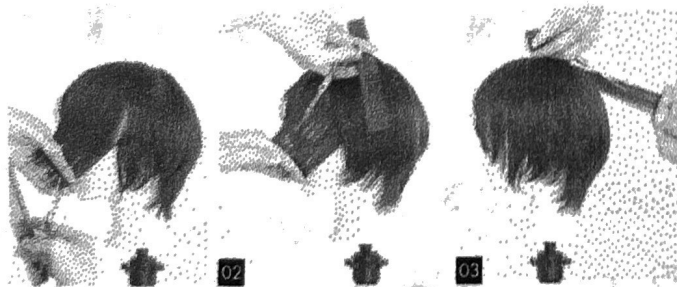
トップセクション

06 07 左図のようにパートをとり、つむじを中心に放射状にスライスをとります。オンベースに引き出してセンターはエンドセニングそれ以外はノーマルセニングを入れていきます。

08 イヤー・トゥ・イヤーからハの字にシェーブし、セニングでスライドカットします。



XX TEXTURE



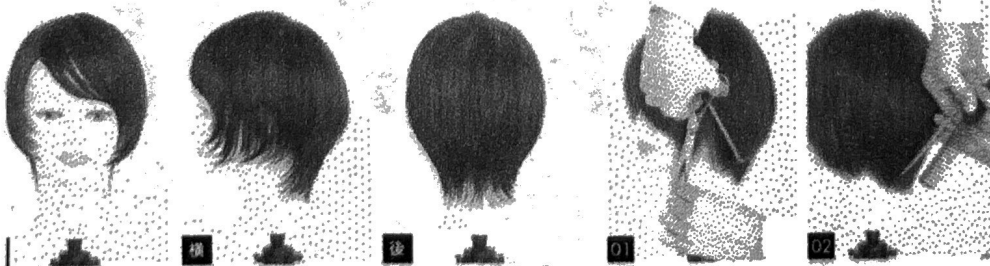
01 アウトラインをぼかします。

02 フェイスラインをとり、1/2からスライドカットします。

03 トップセクションも同様に入れていきます。

ウェットカット終了

DRY後



01 フェイスラインをチェックします。

02 えり足をトリミングします。

FINISH!!

CROP

DESIGN

09

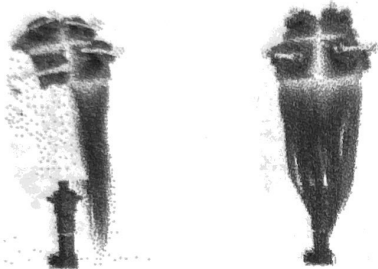
VISAGE
Cut Design

SHORT BOB

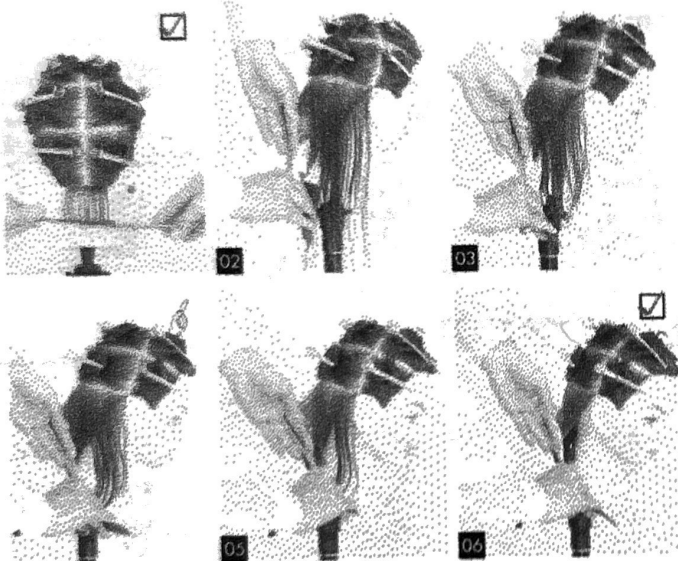
X BASE CUT

ブロッキング

正中線で分け、イヤードゥ・イヤードで前後に。
トップ、ミドル、アンダーセクションで分けます。



01 アンダーセクション

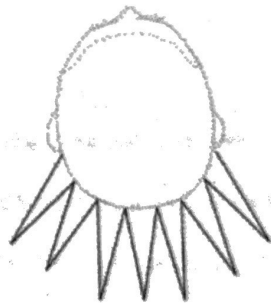


01 薄くガイドをとリアウトラインを設定します。

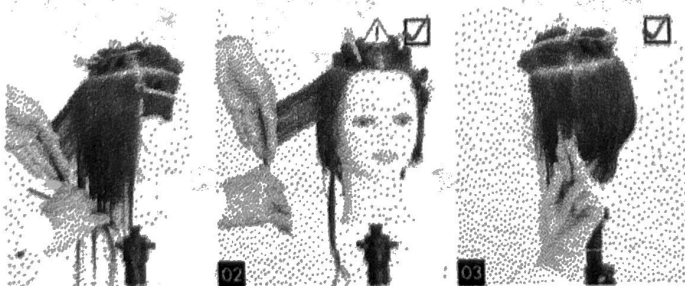
02 目線の延長線上にボリュームがくるイメージで、センターに集めバイアスカットします。

03 後方に引き出し 02 をガイドにカットします。

04 05 06 放射状と後方の中間の位置にパネルを引き出し、カットしていきます。

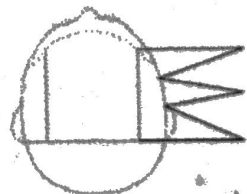


02 ミドルセクション



01 02 アンダーセクションをガイドに延長線上にカットしていきます。

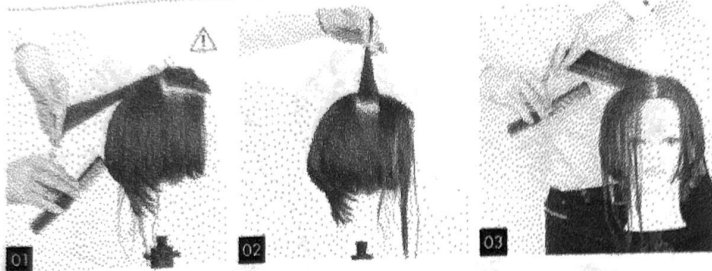
03 ミドルをガイドに真横に引き出しカットしていきます。



SHORT BOB

XBASE CUT

03 トップセクション

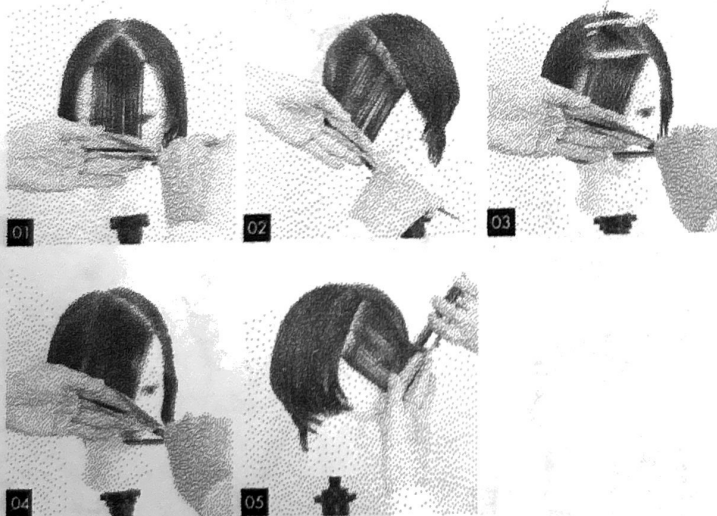


01 02 03 ミドルセクションをガイドに、延長線よりも、やや軽くバイアスカットしていきます。

※パネルの角度が変化するので注意しましょう。



04 フロント、サイド



01 トップポイントとはえ際の1/2から黒目の端を結んだ三角形のセクションをとります。自然に落ちる位置でカットし、それをガイドに、頭なりにシェーブしカットします。

02 01をガイドにもみあげとつなげてカットします。

03 04 トップポイントと黒目の端を結んだ三角形のセクションをとります。薄くガイドをとり、仕上がりが目の下になるように長さを設定し、ヘビーサイドにつなげます。

05 頭なりにシェーブし、もみあげとつなげます。

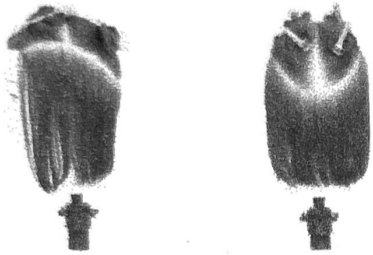
ベースカット終了



CROP

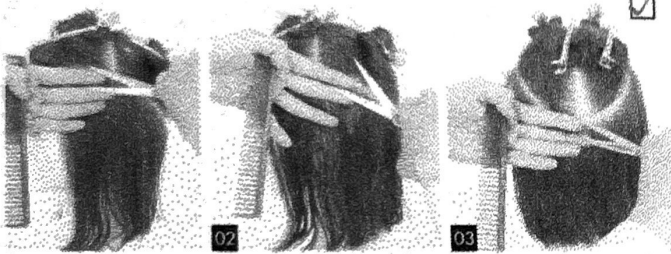
BASE CUT

ブロッキング



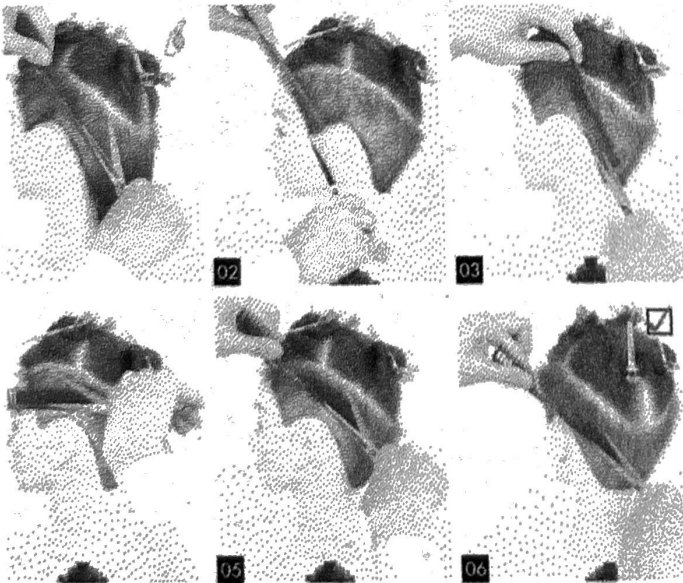
正中線で分け、イヤートゥーイヤで前後に。
フロントで分け、顔のハチとバックポイントを結んだセクションをとります。

01 ガイドの設定



01 02 03 ブロッキングラインに合わせ、指1本分でガイドをつくります。

02 CROP



01 はえ際からガイドに向けて粗歯で刈り上げていきます。

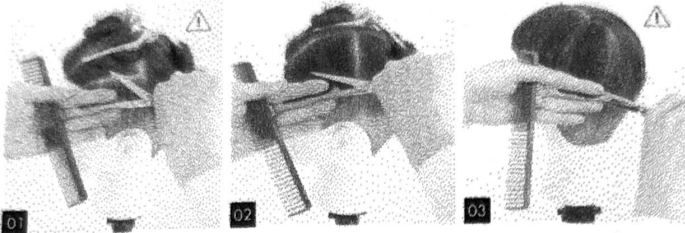
02 03 はえ際は、上からコームで押さえながらカットしていきます。

04 05 06 はえ際からガイドに向けて密歯で丁寧に刈り上げていきます。

CROP

XBASE CUT

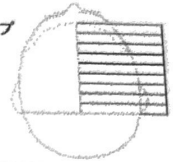
03 トップセクション～ミドル



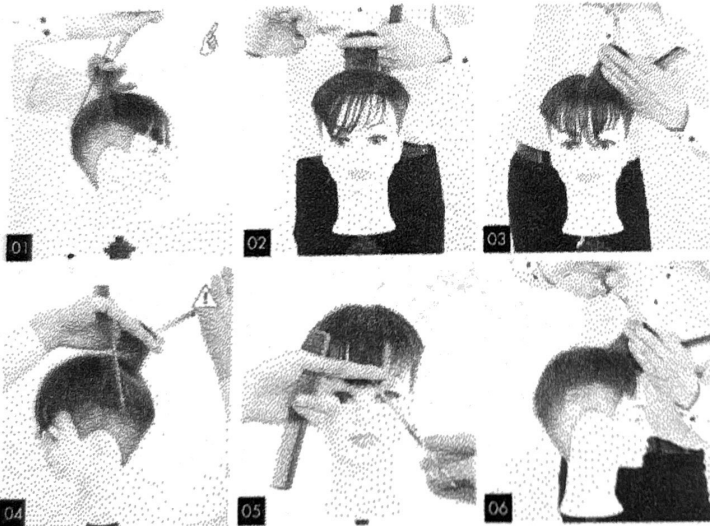
01 02 フロントは真横にシェーブし、刈り上げの延長でカットします。
※フェイスラインのガイドとはつながりません。

03 トップ～ミドルも同様に刈り上げの延長でカットしていきましょう。

※センター付近はオーバーラップしてカットします。



04 トップセクション



01 02 つむじの毛を横にスライスし、真上に引き上げ、チョップカットでかどを削っていきます。

03 センターで分けとり、頭の丸みなりにかどを削ります。

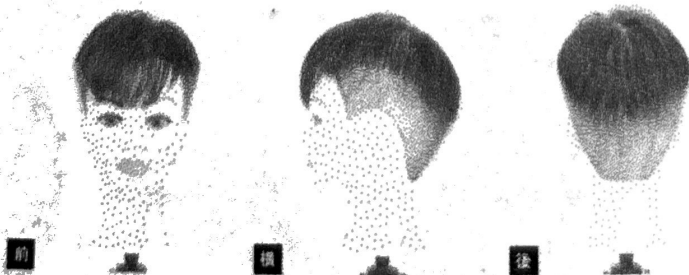
04 03 をガイドに、やや前方にパネルを倒してカットしていきます。

05 仕上りが層上の長さになるように、頭なりにシェーブしてカットします。

06 センターに集めて、頭の丸みに合わせてカットします。



ベースカット終了

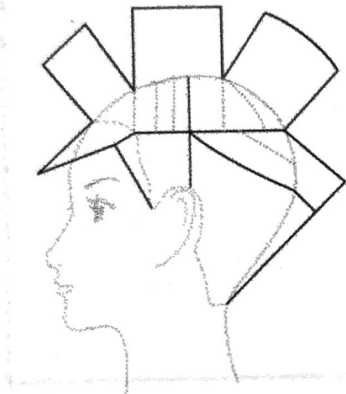


POINT

- ・コームの角度と動き、シザーの動きが安定してカットできるようにしましょう。
- ・頭の丸みを意識して、正しい立ち位置を覚えます。
- ・ブラントカットとチョップカットの違いを確認しましょう。

09

DESIGN



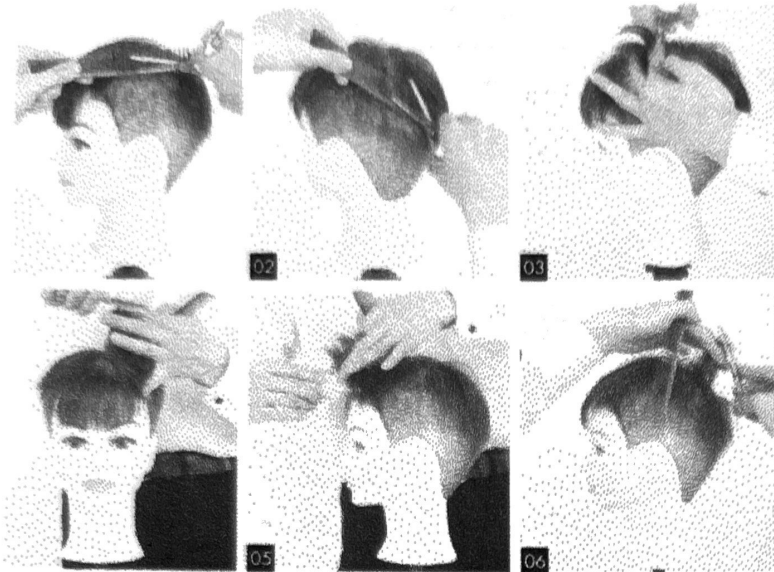
(展開図)



VISA CROP RECORD

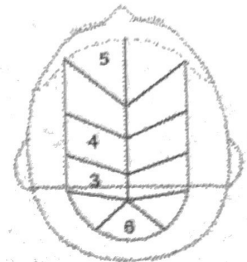
CROP

X VOLUME CONTROL

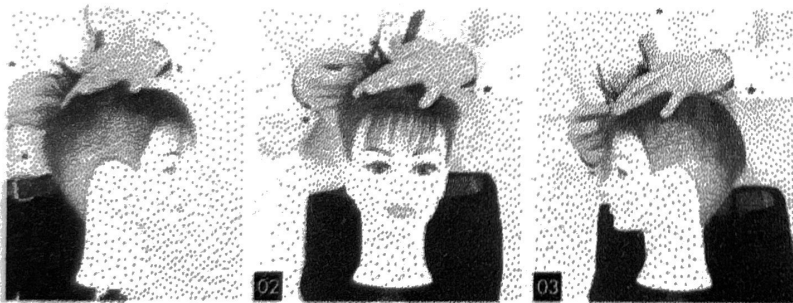


01 02 フロント～ミドルと刈り上げをセニングでなじませます。

03 04 05 06 つむじを中心に、放射状にシェーブし、ディープセニングを入れていきます。
※つむじ周辺は注意しましょう。



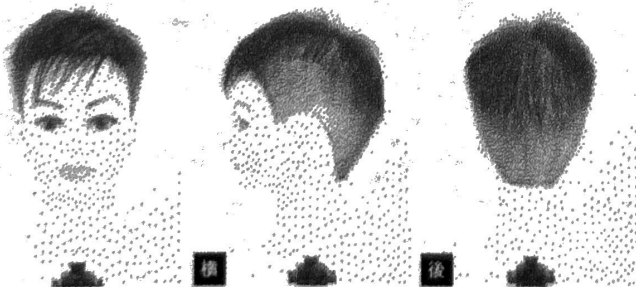
X TEXTURE



01 02 03 VOLUME CONTROLと同じスライスをとって、2/3からセニングでスライドカットを入れます。

ウェットカット終了

DRY後

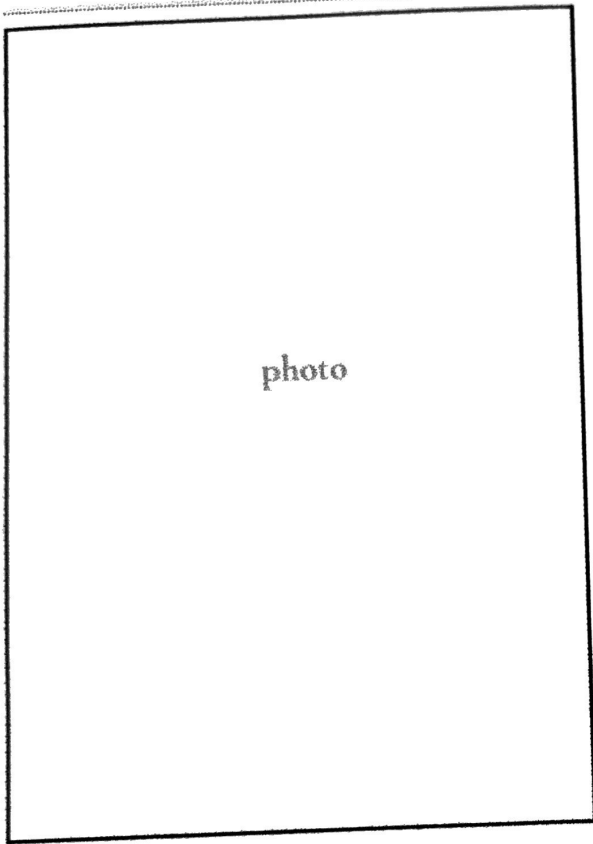


01 毛先をチョップカットします。

FINISH!!

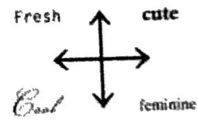
VISAGE CUT RECORD

年 / 月 / 日



Name
Design
Time
Model
顔型
 <small> 卵 丸 面長 四角 逆三角 ひし形 </small>
髪質
はえぐせ
お客様の要望

image MAP



良かった点

反省点

改善点

講師のコメント
